はないか、後か

一般の子女に呼び掛けるのは目のさ がお花場の

慰めご

難の下、すず

かむの様に飛んでゐる、 織の上

をよる、この時になり、ないでは、一般の影響によっている。 では、一般の上ででは、一般の影響に関うである。、一般の上ででは、一般の影響に関うである。、一般の上ででは、一般の影響に関うである。、もと続くてもあったら二のである。この時になります。とのでは、一般の影響に関うである。もと続くてもあったら二のである。この時になり、一般の影響に関うである。とと続くてもあったら二のである。この時になり、一般の影響に関うである。というでは、一般の影響に関うできました。

だりは時にさつて離人への 変りてキラ (露光りのす を受けてキラ (露光りのす を選挙に描かれる要の雲の がりは時にさつて離人への

尿流の清さ冷たさ

都の子女を高原は招く

加藤特派員記·山口特派員撮影

王座を

うになったか

は市館に氾濫し危職を感じたので医禁鯛の興隆館塩階を破決流市中に浸水したが午後四時十五分また~~三黄區江陰

次流市中に浸水したが午後四時十五分また~~※蔵監试覧に襲けた鰕窓室防殺三メートル決議、蹶泥ペハルビン特電二十 − 日發至急報』ハルビン市の一部北嶋松浦は二十日軁塩防の一部

哈市對岸松浦の慘狀

(日曜日)

じがみついて離れないものなどあって悲慨な懐敬が各所に威嚇されてゐる。注いでゐるが、市民中には子供や荷物をもつて屋根の上に避難し自分の家に

は阿鼻叫喚の惨狀を呈した、緘黙戦合展は直に凝絮脱五些を振遊し緊急軍隊と協力正午

松浦警察署は本部を呼離と精會社の二階に

能は線六センチを衛し全市街は水につかり三千五百の市民じたので反默鯛の興際銀塩陽を破壊して水路をつくり二十日夜は散野壁心中

までに大部分の市民を収容した、

花の興安領・

報

見金が降るき聞い

日

州岭

務岡山縣人小谷照夫

行を 熊へて来たので

大連兒童愛護協會が來る二十六日

甲込みを歡迎ー

大連海濱學校

神上巡査の物質に緩肺にが総構・ た、全日等時候に活動出來るのも だ、全日等時候に活動出來るのも だ、全日等時候に活動出來るのも が、そのうち滿電の採用試験に合

の直流機械の故障 をまってした、尚は原因は配電所 の直流機械の故障

り身の上語にりなれた。この警官こそ感謝を

「自分が保護するとうこと

宿泊させること、 し常でるから」で職の見

心から同様に、微絵を

復態作業も効果なく、さうかうしていタリ停まり、機械係具敵をの大

昨夜來埠頭の電力停る

第二陣來連

文科系統

徒研究團の

會の歡迎會凝縮飲大

店理代别滿 店支本信德天

阿片密輸 怪支那人檢學

投稿した不審の支那人な大連一日午後七時ごろ市内奥町中華 ブリツヂ動かず 船客岸壁に上

大なく戦略に上脚、出海艇投業丸。これを関係では、大変が、大変がなりか丸が入。 一郎博士を始め同協会の理事や學生となる間に定期機あめりか丸が入。 一郎博士を始め同協会の理事や學生とは、出海性変も、さうかうと 一郎博士を始め同協会の理事や學生となるが、全別の出機器には是非修理せんご努力を受け申込殺師となるが、全別の出機器には是非修理せんご努力を受け申込殺師となるが、全別の出機器には是非修理せんご努力を受け申込殺師となるが、全別の出機器には是非修理せんご努力を受け申込殺師となるが、全別の出機器には是非修理せんご努力を受け申込殺師といる。 より一ケ月に亘り夏家河子に開く 開始する旨二十一日、日滿各地に 日瀬間な「モシー」 三龗で絽ぶ 愈よ八

日盛んな開通式

日浦県線電話開始に先立つて山内

山內總裁談

發表 あり、紫柳開始に先

す

日曜

は晴れ

水に浸る

僧徳)で二日より開始され、朝七穀粉は一通話三分間七圓(至急は られて健康都市の姿を見せつづれ、大連の館も眺かな太陽色に

一入海の総し

温度だが、緑色の

思はしくない、二十一

◆…右の氣壓の配置からの節定の散場は群線部線、

護滿軟式庭球職は二十二日午前九本社 這催の大連滿艱黙大連實業の

-タイ専用。

上衣

明朝北公園で

イアイスのやうな

た程心配することもなからう、大人して意ばしい難報ではないが、大して意ばしい難報ではないが、

大連滿鐵軍

十餘度)見當だれ

變らず二八度(八

模様はあるが

側の通話區域は六大都市を始め、時より夜十時まで受附けるが内地 場側系

たが氣酸も既然にが氣酸も既然 日正午の

の鍵を思ひ出した 遅咲き の鈴蘭、小さい れてあた 思はせるナリー 溶けて 流れているかが、よか 冷徹、流石は奥 レル、なまづな

に必要な認めない、サナトリウム は必要な認めない、サナトリウム

大連實業軍

間が作れる、しやくやくが別れにって持つて締つても直に裏庭に花

振つた彼女のハンケチならあくご

りに見たロシア娘の資赤な唇だ、

お花島を横ぎる泉流を蛇行流で云お花島を横ぎる泉流を蛇行流で云

選い線野 かチカ安の水だ、百花

重要ご

されてゐる、同

夏蒲團 蚊帳。②三河屋

龟七八九九 (西廣場近)

獵友會射擊大會

「のまでも愛るものでいろ~~な意」のまでも愛るものでいろ~~な意

絨毯で覆はれてゐる何處を切り取出來る、今、態安徽は山金騰が花

は瞬く間にな てゐる干して厳ふかがのながずり

さくるその水が織を下ってお花畑 こくるその水が織を下ってお花畑

電車(黒比須町停留所北側)

花畑の天然等に接て が献る、からした花 は変するだちう「一寸寒安へ」そ 地変するだちう「一寸寒安へ」そ 地変するだちう「一寸寒安へ」そ れが「一寸を井楽へ」と同じ響き甘受するだちう「一寸幾安へ」そ

関並に冷たさが

流れさ

なるもので口に

品景

い日でない、お花畑に転々と湍流のヒユツテ時代が來るのもさう遠 い日でない。

特許「灸點探索器」完備 婦人病・呼吸器 一般 解,根切れ:健康→灸

北の風

天気予報

十二日





総勢 左衛門氏其他關係教授に引率され 七字目 の第一、第二分應と上、第二分廳の後を追つて二十一 な無り滿蒙黃湖館、工製牌物館を日入港あめりか丸で融應長橋本縣 見撃した後、夜は日入港あめりか丸で融應長橋本縣 見撃した後、夜は 三、第四分郎の

職に養った英紀な野田の職態日本を肩に擔いたら使々に美紀な所に変った英紀な野田の理科系統主要

會の歡迎會東京外語同窓

中母校教授宮徳健太郎氏並に學を記れては目下來連中の學徒研究

五二三矢崎氏まで車込まれ度してここ三矢崎氏まで車込まれ度して、出席希望者は電二二 になつた、出席希望者は電二二

後七後から大廣場ヤマ

ーブに開く

白廿四名研究傳第

本副関長)

日滿無電の開始 月 日

二、三十分か、るであらうで早い時は申込後二分位で話が出来たこさもあつたが、日幸間出来たこさもあつたが、日幸間のテストによれば大連、東京間のテストによれば大連、東京間の

るさ表發ふけ

南は 鹿児島に取る百六十 番(大連中央電話局)な呼出了 假に大連の電話船人者が一〇〇 将來順次擴張される豫定である ハルビン の四地だが

話な数受する、従来で新京郊外の孟家屯で新京郊外の孟家屯で出す場合

京圖線に叉匪賊

小便の

硬殊

石材伐出作業中の邦人

良藥を二銭切

各種鍛工品

人丸藥院

一名殺され一名は重傷 の中間に突如正首不明の正後五時半頃京闘線領赫穰、

の ・ 情報、また満洲南近には肺吸のや ・ すな小低気懸が出没してこの處空 ・ すな小低気懸が出没してこの處空 ・ なか低気懸な出没してこの處空 た、怠慄により吉松繁移廰は堰場で、怠慄により吉松繁移廰は堰場では、食器され他の二名は運輸を負う 實滿軟式庭球 下忠靈塔建設用石材

京高島派

支

大連市浪速町(大連百貨店四階)

い信用のある我が高島易斷!

易斷總本部 小倉、東京、京城電話二九〇五番六二六一番

店 竊 岡 市 箔 屋 町電話二一九六九番

(>)高口翻商店大連支店

北海道滿蒙貿易協會

菱印ハガネ滿鮮一手販順東 京 鋼 材 株式 會社

胃語三八三番 店

好適品で御座います、多少弊店三山島漁場にて製造、 ちりめん 一三〇番地 多少に不拘御用命願ひ上ます。新鮮にして美味夏の御家庭用として ● 輸出 羽

りこ初入荷

美味しい三山島



額 仕



土曜日曜には半額で召上つて頂きます ブラツクエンドホワイトウヰスキーを の土曜日に、先づごうぞ 連 鎖 街

ウヰ ス +

8只野凡兒8

の意氣なこさつたら、ほんさ

はパラリと取つて二つ折り、

木履さ冷飯草履さ、

飲む口に待つてゐられてみるさ、五合ばかり覧はうぢやあれえか。

お美夜ちゃんの手を引

假りにも

父てエ名のつ

父のつ

りで孝行を盡す

そのお父上



夏が來て 器は樂し い家庭の娯樂品です

そんなでもないのし

引か

外市界古名

土台湾のトマト列章。

大作力作全然姿を見せず 寧ろ八月一週を待望

級高は置接語び及遺構、段値の頃手お、新斬の匠意 居 Cし備完を式クツニオフソルオ、様同ど殆と品 すで長特大最の器本亦もさし美の音生再 eすまり

クッニォフソルオ

筑後屋質后

修羅道春秋前後篇 活時代劇部作品

大河内等の大幹部を除い 日活館次週上映々畵 ンプルのやうなもので

煙りのちゆう六に扮する淺香新八なるが一番観楽から喜ばれるのは

げた、原作は講談は楽部に連載のて前後十七卷の長尺物をつくり上

内或ひは千黒蔵を除いても堂々た

の時南張監督は大衆劉紫戦艦監督の時南張監督は大衆劉紫戦艦監督のの時間と野人経験子の経憾さ手厚い余極の

梅石流謠會

胃腸

病

オ連

凡ゆる症狀の適藥あり慢性胃腸病のLN三劑併用奏効顯

无新興印南監督 太秦發聲入社

アビムロコ

强日

漢語· 東京 東京 県店

待望のコロムピアレコー 幾久屋ルーフガーデン 七月二十、二十一、二十二日

(荒川清子氏指 導

福音洋 党 頭痛じ

ぬ理想的頭痛藥

!! 荷入新 品妹姉 味凉の斛萬・杯一のリ上湯 は量容の瓶大特のこ (八ルトッリニ)餘倍三の瓶大通普

面置語

ポ路·藤間林太郎:主演

数く鑑賞せられた驚時は、三千ち を行って、選がではなり、輸出 くなつた、満洲國成立監破におい ででからざるもの等、大層八ケ間 ないからざるもの等、大層八ケ間 ないからざるもの等、大層八ケ間 ないからざるもの等、大層八ケ間 ないからざるもの等、大層八ケ間 ないからざるもの等、大層八ケ間 ないからざるもの等、大層八ケ間

の所職満洲大豆素家で稀せらる然にながら春間像へられるさこ

國の政策や政治膨胀などが相場を継化してきてゐる、殊に昨今は各

合 保臓に懸する農産物野変に全つて、 ま は割合に軽視された説があって、 を げて満洲大豆間壁が論議研究された と でで満洲大豆間壁が論議研究を と でで満洲大豆間壁が論議研究を と でで満洲大豆間壁が論議研究を と でで満洲大豆間壁が高います。 を が、昨年秋喰から日満の蝦野を場 と ての満洲國の健全なる養塗の為 のここであると共に一酸 からに整然のここであると共に一酸 が めに整然のここであると共に一酸

してゐるが、本問題は年一年之後 我々はこの三品をごういふ工合 供表 はこの三品をごういふ工合

日清製油專務

本田

具體案樹立

農村經濟更生策

環境好轉して

出超本格的か

今後の貿易趨勢觀測

棉花一手販賣

鮮農

のため

緩和對策協議

指定農場計畫

日二十二月七年

概ね失望を感じ

で今後の更生運動に重要なる試で今後の更生運動に重要なる試で今後の更生運動に重要なる試でするのであるから指導は主さして電光局にあるさはいて、更生部さしても大いにこれた後助し、やがては農村全體を が翻計畫化する

は空前の盛況を呈するは空前の盛況を呈する

フペ 五三一十十七現 ロンゴー 月月月月月月初● 棉 チル

神戸期米 順 (1等) (1等) (1等)

東京期米

上海標金

政綱發表と財界の動向

何れの人が内閣に立つも常然要表

二十月株主總會

等の視察を決行するに決したが、 等の視察を決行するに決したが、 等の視察を決行するに決したが、

九月南北支那視察

大連火災保險

水災による滯貨輸送で

北鐵、國線競爭激化

九

らざるやう「實行に邁進する」

内容の空疎に

つてゐる、徒らなる空手形に終 移す岡田内閣の誠意如何にかゝ

支均衡」は「公債政策の修正」
支均衡」は「公債政策の修正」

多大の努力で決意な必要で 具機案成つた後き難、實行には

た象想せらむる、この軍備売費

の實行性も危ぶまざるを得な

ひ得る、要はたゞ具體的質行に なそのま、踏襲したるもので謂 輕重なご知る由もないが、大體に流れ、具體的質行方法や緩急

一於てその政綱は前内閣の方針

礎確立」に善處する旨公約した歳計の収支均衡を以て財政的基

慎重なる研究で討議を要する、

最後の手段で、

益金處

ものがある、議會解散の如きは

に爲し得るこころではない、まは難中の難事にして、一朝一夕

た直接國民の利害休威に闘す

中外に公表し、新内閣の行路を

には極度の不満を抱いて居る上に、 を要な痛感して居る今日、只懂か に震源山村の經濟庭打測に勢める に震源山村の經濟庭打測に勢める に震源山村の經濟庭打測に勢める に震源山村の經濟庭打測に勢める である際と、心中級に政治庭型 である際との不満をして居る上に、 である際との不満をして居る上に、 である際との不満を地いて居る上に、 のの不満を地いて居る上に、 のの不満を地いて居る上に、 のの不満を地いて居る上に、 のの不満を地いて居る上に、 のの不満を地いて居る上に、 のので、 の

でなる。夏秋緑野策さし 東本のべき戦機会議に就いてはク園

船舶安全法

衛型の車出もあり、現在四十歳三 とてぬたが、接續關係の不便多く は香港にて接續されて大連に輸入

十五留比の運賃を三十六留比で門。

大連寄港は軍要な試金孺さして海けであり、0・8・Kの同航路の

○☆様

九月頃實施か

配もあつたが、今回の政権を見て 脈の不安を抱いてゐる

でした。 のがあった、中にも新政綱に對して最も失望を感じたものは農村駅 に対して、中にも新政綱に對し

こならて居る事に就いては数年前 こならて居る事に就いては数年前 こならて居る事に就いては数年前 ない この間 は から この は こ この は こ この は こ この は こ こ こ の は こ こ の は こ こ の は こ こ の は こ の に から こ の は い こ の 勢の財界の前途に数するとのあり、 関いています。 の手様大豆は水寒に依る擬雲な がの手様大豆は水寒に依る擬雲な がの手様大豆は水寒に依る擬雲な であるためごと の上線は水水に依る擬雲な の上線は水水に依る擬雲な

報さが錯綜して居る模様である な対政の無限の膨脹を不安さする空 を得る機構三滿織から北線に突渉、十一日までには鎌底労働主に誤解

豫算編成を前に準備 大きない。 大きなない。 大きななな。 大きななな。 大きななな 大きななな 大きなな 大きなな 大きなな 題恋世の爲め行懐みの炭態にあり てゐる 全法は内閣更迭の關係其他諸種間 九月にな

た、右三割引秦は水災救濟運賃さた、右三割引秦は水災救濟運賃さ

高京特電二十日製 満州棉花会 一味の満洲一手駅館に脚する日本紡 海が、 連移駅でに東空緩和方の映情。 をなしたが高橋電楽部總移可しましたが高橋電楽部總移可しましたが高橋電楽部總移可しましたが高橋電楽部總移可しましたが高橋電楽部總移可しましたが高橋電楽部總移可しました。

とて黒河附近に歩 所では鎌農に購す

日餐」満洲國政

が、右に歌して

ゆを象標を を表してあるさの 歌が、ななない を表してあるが か表してあるが かましてあるが かましてあるが かましてあるが かまであるこの 歌がは一般に知

高くしたい、少くこも好くとなら、ものは、大豆の値段をなるべく にあるものに對しては極驚愚の切 変質物に北瀬農産物の如き遠距離 はばならない、それにしま に輸出税の如きし輸出機能 の機の輸出よりも こ考へる、又出來るならば大豆そから當然酸止されればならかもの

**土の建設に向って諸般の 今日日満合作して滿洲國

監を置かればならのこ世 製品の輸出を増進させる を増進させる 観館に見る師もあるが、今日途の歐洲向大豆に關しては將來を悲

洲油房工業に就 大豆懇話會席上講演概要 (二)

最近開

を聞くが、大豆の生産が逐年増加 大豆問題を一無に解決さんこの聲。 最近棉花や小紫への轉作により

拉濱線

開通

日から 日から

拉濱線は既報の

はならりも産業開会の見地ならのではなっていたを大にして加工を対する大豆工業の大豆工業 地へ、
「大豆問題も自然に
「「大豆問題も自然に
「「大豆問題も自然に
「「大豆問題も自然に
「「「大豆問題も自然に
「「「大豆問題も自然に
「「「「大豆問題」」。
「「「「大豆問題」」。
「「「「大豆問題」」。
「「「「大豆問題」」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「「「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「「大豆問題」
「「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「「大豆問題」
「「大豆問題」。
「「大豆問題」。
「大豆問題」
「「大豆問題」。
「「大豆問題」
「「大豆問題」 | 物來大豆がより多く需要されるの
| 大豆がより多く需要されるの
| 大豆の粉來については決し
| てはないかさ考へられる、自分は
| 大豆の粉液については決し を くさころによればドイツでは昨今 本脂原料の納芝に極歌してゐるさ でれば見方の如何にもよるが、緋になられた他の油脂原料に代つて 将來大豆がより

をいることに全力を修飾しなけれた。 をいることに全力を修飾しなけれた。 をいることに全力を修飾しなけれた。 をいることに全力を修飾しなけれた。 をいることに全力を修飾しなけれた。 をいることに全力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾した。 をいることに会力を修飾しなけれた。 をいることに会力を修飾した。 をいることに会力を修飾した。 をいることになる。 をいるのではなる。 をいるのでなる。 をいるのでな。 をいるのでなる。 をいるのでなる。 をいるのでなる。 をいるのでなる。 をいるのでなる。 をいるのでなる。 をいるのでなる。 をいるのでなる。 をいるのでな。 をいるのでなる。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでなる。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでなる。 をいるのでなる。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでなる。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでなる。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいるのでな。 をいる。 を、 さ同量の輸出をみてゐる、

てはならのき思ふ、從つて急激にてはならのき思ふ、從つて急激にが暗示されるのである、こゝに於が暗示されるのである、こゝに於

關內

特產商 特產買付

学は減収廉明 は大豆に伴い で強調を が 高粱島際

包米 出來不由

麻袋變らず

棒斯大行

十七日 樺

太鹫

通道

開通、混合一本





◆…新内閣の政 に財界方面を を対象が案の を対象が案の に流れるのは仕方 策の大綱表示 る、素より政

**でもやれば一覧不禁地を招がないが、今度のも何等の新味 今度のも何等の新味

質の芳しいはなしてはある。
対けたその手腕への信頼か、近 株で公募した奉天製師新株で公募した奉天製師新株 應募があつたさ 、事務の

況(世) 用

一定力々

一定力を

一定力

鮮、北陸、北海道、

(2)

天物堂 石松 吾七郎 神經痛・99つマ・痔疾神經痛・99つマ・痔疾 代表展五四大番 化三条甲 はないが、微來の如き税率吸止金 を発し今後の電影局は樂職して良 いであらう、點支電場は先般關稅 はないが、微來の如き税率吸止金 はないが、微來の如き税率吸止金

消した。

大阪綿糸 月月前場で前場引 月月1110 mi100 mi100 月月1120 mi100 mi120 1月1120 mi120 mi120 1120 mi120 mi200 mi200

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

海為替情報

20 大連汽船出帆

構へに依る酷取

一度落で悲観が解される。米

市場電

新株 一部の

先物三十六銭九厘見當で

23 大阪商船出帆

(四)

新内閣の政綱

によりてこれな調和せい の謂ひ得べく

如何なる方法

人の関心は一にその點に集

空手形に了るな

その熱意な冷靜に監視しなけれ

主張乃至言動より直に豫想し得

べからざる事質であって、

の不安の念を抱けることは厳ふ 國民が新内閣の行路に對し、

得べく、今にして調整の途を講 が原因は政黨關係の不調に歸 は新蔵相の従来より爲し來つた

るさころであるが、これが實行

一分増配の七分家を可決した、 ▲非常華僱金三、五○○圓▲社員退役買與金六、○○○圓▲社員退職手當基金三、○○○圓▲社員退職手當基金三、○○○圓▲社員退職等當基金三、○○○圓▲株主 一十七圓を計上し、 滿支交易 二重關税の存 早くもその解決を

要望

神回回回

(值 (值 1) 100 (1) 100

復航に大連寄港 0·S·Kの遠洋船 カルカツタ航路はあぶる丸

するの多く同地の在貨六萬四千石 中大部分覧付を終つたので同地における構場は一半三十四銭より四 中大部分覧付を終つたので同地に中大部分覧付を終ったので同地に必ず、右は今回の通車が離次貨物外が、右は今回の通車が離次貨物外が、右は今回の通車が離次貨物外の前下が電現するものさま想して、脚内への大配輸入を記載して

か 票 低 支 海外市況は倫敦銀塊現物先物共同 海外市況は倫敦銀塊現物先物共同 事、細育銀塊同事、孟賈銀塊八分 事、細产十二仙安、米日為幹二仙安、 海中九八元五二五、洒煙九七元八 近五十九元元二五、洒煙九七元八 三山臺、標金二、三元高。入れ當 市は氣腐れを生ご七、八十錢安こ 、 本 た た に 八十錢安こ

銀金

爲替

相

場

銀 写記枚 「次写面X園金」「記記枚 写光类。10個金」「記記枚 写光类。10個

事場荷扱所 本子・禁口・公主領・領領、 一本子・禁口・公主領・領部四八〇二番 一部社方記の場所にて荷物登送引受 地各港と連絡引換證登行致とます 一部社方記の場所にて荷物登送引受 一部記三一五一番 一部語三一五一番 一部語三一五一番

哈市稅關 開關九 月迄延期

ゐるものである

奉天稅捐局

煙稅收月十萬圓

奥

地

場

●專屬荷根所(大連支店 大阪商船輸送大連支店 ●專屬荷根所(大連山縣道) ●專屬荷根所(大連山縣道) ●專屬荷根所(大連山縣道) ●

銀 倫敦同電質(1個) 二志三八分一 個上海電質(音明) 二志四八分七 同上海電質(百弗) 二温間00 日本向電質(同) 二温間00 日本向電質(同) 二温間00

とて復航に限り上海經由大連寄港とて復航に限り上海經由大連寄港一般とツタ出帆のはあぶる鬼が第一般とツタラインでも八月十八日カルカ 九月一日迄延期さ の徐望神に七月 題舎その他の闘怒 定であつたハルビ いれたので又暫く 日より開始の後 局管内における雌草の特税收入は《秦天特電二十一日發》秦天稅権

ればならわさ

|警報開始とさもに更に一層滅化し の艦帳競音も依然さして行はれてれたものさ見るべく、連選線の本 連海務協會による關東州州監羅艦とれた北鐵、拉選線の競争は開始さ 2巻つて過報来問題さなつて居た大

運賃三割引案理事會へ提出

が、主なる納税工場は左の如し 所在地

□ けさ大豆は銀安を眺まな辿って足り、一味のの大豆滞養はるものが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でも増水はこゝら邊りが天井でもがの大豆滞養はるものがあり埋なの大豆滞養はるものがあり埋なの大豆滞食は金ものがあり埋なの大豆滞食は金ものがあり埋なる。

金 票(現物

2、2

•歐洲行

||日本郵船出帜

|11|| 远海蜓船鼓出帆

鈔幣對(現物

04、40

時 ・大連案内所電話五五五四番 ・デャパンツーリストビューロー ・ 乗船切符販餐所(大連伊勢町) ・ 乗船切符販餐所(大連伊勢町)

奉天票(現物

木獨步高

北渡定期の前場舎は大株八十銭宮は六十銭高を乗りず、東京短期の新東は寄四十銭安、引二十銭高、日産は六十銭高を乗りず、東京短期の新東は寄四十銭高を乗りず、東京短期の新東は赤一銭高を乗りず、東京短期の新東は赤企業のみ二十一圓二十銭さ新出水企業のみ二十一圓二十銭さ新出来企業のみ二十一圓二十銭さ新出来企業のみ二十一圓二十銭さ新出渡定期の前場舎は大株八十銭安出渡定期の前場舎は大株八十銭安出渡定期の前場舎は大株八十銭安 格斯原國 現物 100人0

解鮮、嘉雄行(岐阜丸

哈爾濱

|| 阿波共同汽船 震話六一一七・六二一 大連市加賀町三〇 松浦汽船株式会 松浦汽船株式会 致します

一个會社

日 近海郵船株式會赴大連出張所日 近海郵船株式會赴大連代理店 船客業務代理店 船客業務代理店

大連市山縣通電話、七八四六番大連市監部通音支橋 東原客荷 丸 一 商 會 取 級 所 丸 一 商 會 取 級 所 丸 一 商 會 取 級 所 丸 一 商 會 配 級 所 カー 市 會 配 級 所 カー で カー で かっかった。

問題について清洲國叉はわが常國局を相手さして指動したる事實もあるので日滿種常局においては有英國側の態度を電視してゐるで見触すべき見触の下になしたもので解せられるが一方これまで英國側では必ずしも滿洲國領土を支那鍛土さ見触るず滿洲國内における中人れに應び織き旨控制的回答をなし來つたもので英國側さしては滿洲國をなほ承認しならざるため滿洲國領土內をも支那の領土內中方を計畫を拗て英國駐支公使も既にこれを承認せるものゝ如くである。有は最近わが山海關特務機關設備我大佐より天津における各國駐で、各計畫を拗て英國駐支公使も既にこれを承認せるものゝ如くである。有は最近わが山海關特務機關設備我大佐より天津における各國駐で、各計畫を拗て英國駐支公使も既にこれを承認せるものゝ如くである。有は最近わが山海關特務機關設備我大佐より天津における各國駐で、全計畫を拗て英國駐支公使も既にこれを承認さるものゝ如くである。有は最近わが山海關特務機關設備我大佐より天津における各國駐で、全計畫を拗で英國駐支公使も既にこれを承認さるものゝ如くである。有は最近わが山海關特務機關設備我大佐より天津における各國駐で、大津特里二十一日及2000年の一部を利用して遊舎を覚施して、大津特里二十一日及2000年の一部を利用して遊舎を覚施して、大津特里二十一日及2000年の一部を利用して遊舎を覚施して、大津特里二十一日及2000年の一部を利用して遊舎を覚施して、大津特里二十十日の10名は、大佐よりである。

然でなったので、満洲國館へも最 【新京二十一日養國通】満郷館が譲歩を減らて成立可能の核 【新京二十一日養國通】満郷館が譲歩を減らて成立可能の核 【新京二十一日養國通】満

滿ソ水路會議

養國通』滿ソ水路

平手勘次郎

五百

各國

の對滿態度は

柴山武官談

監察問題、疑惑各口腔關問題につし正安當のものと限られソ 【新京二十一日費関通】華北不腱 動告するが、右握後案は

米空軍アラスカに

大根據地設置

日本に取り

一大脅威

全くの御都合主義

わが外務當局の見解

関記・中軍に對し の記・中軍に對し の記・中軍に對し

英軍獨斷的演習

わが申入れを拒絶

日

東京特電二十 - 日發』 高山三局長及び關係課長等で交々 | 信間取其の他の諸家代に付いて政策・東京特電二十 - 日発過 高山三局長及び關係課長等で交々 | 信間取其の他の諸家代に付いて政策・東京特電二十 - 日発過 高山三局長及び關係課長等を交べ | 間割其の他の諸家代に付いて政策・東京特電二十 - 日発過 高山三局長及び關係課長等を交べ | 信間取其の他の諸家代に付いて政策・東京特電二十 - 日発過 高山三局長及び關係課長等を交べ | 信間取其の他の諸家代に付いて政策・東京特電二十 - 日発過 高山三局長及び關係課長等を交べ | 信間取其の他の諸家代に付いて政策・東京特電二十 - 日発過 高山三局長及び関係課長等を交べ | 信間取其の他の諸家代に付いて政策・東京・大場関東・東京・大場関東・東京・大場関東・東京・大場関東・大場関東・大場に対していている。 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

果斷なる處置は疑問

闡明政綱今後の動向

具體案作成

に動向するか全し

策を決定するここは恐らくないこ

東京二十一日養國通 新政策に の つき具體策なく掘製版に過ぎるさ の かなほ既存の調査會を利用と新奏 めなほ既存の調査會を利用と新奏

なる整理が加へられ

所,行 **费** 地番一卅町園公東市連大

香〇六連大座口替振

社報日洲滿觀

福田雅

太郎傳

述

編述の一切な依頼され、

もよそにその執筆

日滿海運統制

建議案提出

たは八月の定期裏動には中特 して満洲に在った際は少島か して満洲に在った際は少島か で受けたものだ。

は頗る御機 え、このさ

> し言行録は将來人々の教訓さ して水く残されるいはが修身

るが、質に好い傾向だ、しか

つて慇懃深いものがあるさ見聖地旅順での昇進、將軍にさ 落幾多の英麗な矮性に供じた

英雄繁物の電行録が要形され

十三日の總會で可決したので二統制策確立に關する建議家が去

と日露戦争に越攻不 を回は堂々たる勝っ

◆…さころで物電は先班か も司会部の用務が終るさ直に も司会部の用務が終るさ直に

書けんからノウ、我輩の苦心 あるから、一切虚構のこさは

がそこにあるわけサ」さの

きのふ内命發せらる

郊異動

附養会される陸軍定期大異動は二 能が養せられたが揺なる権 補軍事參議官(各通)

松井石根一種野長監

大将

参謀本部

极垣征四郎

補第四師團長 Ξ

植田 謙吉

前に反對し二年餘の在任中何等の「實現の緣につかす、却てその「吹正問題が架刻化す修正に基調を置くここに對し機本」に重つて高唱されたに指らす窓も「深策問題の如何に鵬り内閣が滿洲の經濟政策を資本記載 を続め願東鵬吹謔が事態以來三年「謎が疏が部内に起りるものこは信せられぬ、それは前」れてゐるが、警務機關の所管速度」吹革に必要な吹謔を

れてゐるが、鬱粉機關の所管運更。

吹草に必要な吹嘘を行はんさする を関東騰さの関係について敢行し

首相陸相協議

對滿政策懇談

裁は二十三日の難任を控へ二十一

警務機關問題等で

拓務省當局と會談

着京した大場局長

國國務長官ハル氏に對し個人の資格に於いて極めて非公式に太平洋國分【東京特電二十一日發】ワシントン來電に依れば齎膝大使が劉朝直前米

橋本虎之助

なほ今回は中勝級の大將進級にな

く其の他の進級は大體既報の通り

御付兵器本廠附(陸軍省

參謀本部第一部長中將

宇佐美興屋 主なる進級

内命野せられたが宝なる態級左の一日上奏御嶽可を呼いだので観日 附襲命される陸軍定期異動は二十

した各方面よりの情報を総合するとれる方面よりの情報を総合する

山中佐は三日職に或り職東軍と指っ、山中佐は三日職に或り職東軍と指令せのため十

午後四時半菱列車で南下

したのてニナー

滿洲國側最後案

蘇聯側の受諾期待

北鐵交渉愈よ成立か

・會談の内容は絶對に外部に連れ

二十一日入港天津 内閣も、野

にする態度は我外交の

は政府の腰さい は描かれた様である、今後の間の一胎観であらう▲但しこれま 張を一歩も柱げず指導的立場のに次期軍縮會議に臨んで所定の

中島男收容 昨夜市ケ谷刑務所に

身稿を撃断に移され諸関係を撃事 前後九時間半に亘り慎重なる取割。 でを受けた結果、軟筋の搬艇より でな受けた結果、軟筋の搬艇より **着の豫定である** 松岡洋右氏

VICTOR

床次氏訪問

さくら

諸官署、電氣、電鐵會社指定品 ピクターED







は特軍がまだ大尉の頭艦田雅と取事がまた大尉の頭艦田雅とので と十一時半辭去とた藤井蔵桃森ととが問来國野界や新日感慨を報告という。 井藏相を訪問 齋藤大使

幸文 成立を待つて簡極級の最も多き日本 によれば、支那外職整理委員會の最上多等日 支那外債 整理交涉

滿洲國軍政部顧問)

糖保物で區別して交渉を開始する 本の分から糖保を有するもので無 英艦隊廿五日入港

水母艦ブルース號は四隻の潜水艦 トランド號並にアルセンチン號は 「月四日大連に入港する冒二十一八月四日大連に入港する冒二十一 關東廳辭令

本出島囃子雄氏(旅順重砲兵大隊年後七時三十分着はさにて來連年(昭和製鋼所社長) 官)二十一日午後四時四十分着小林省三郎氏(駐滿海軍部司令 東廳中學校教諭

川愛次郎氏(同事務所囑託)十一日入港市島丸にて來連 一氏(滿綴上海事務所長)

の六年間よけいな道草を含つた。 応次氏が民迹驚さの合同、新驚古 に搾がれやうさする▲ソレなら此 で、新紫草を含つた。 反黙論は二言目には在時

の論を完極するさ、官吏のための

全國各地一流の金物、

機械店にて販売

て會談とおが會見内容に就いて職論をに除大連根を訪問と四十分に取つにないを表現を訪問と四十分に取つにない。

の根據地ななる するための議

絕對的必要條件

際面の必要な認め、若し敷ケ所の設置が困難なる場合は少くさも、

を際立せんさする前述であることが明らかになつた、師ち航空脈では航空作戦上、た計様さして日本に對する一種の示威艦航さも解されてゐたが、右は陸軍がアラス、東京特體二十一日襲』ニューヨーク來電、今回の海軍機、 圏車機科ラマのフラス

戦問題及び華

外務當局見解を發表

の大に来る司法権の概要に登るか 要當さするが、行政能方面の撤棄 がさ司法のニッに分つて行ふ事を

職な努力によるその影響より来る に、後にすべしさする意見が高い機に でしまする意見が高い機に でしまする意見が高い機に ので用るが、之は日本人の際史 のであるが

機械酸の良策が施

it

old ones Frigidair

stess of today

の次に来る司法をので

なからしむるのは帝國の大な

である。此の二方面は事に由

才盾せんさする

法權問題の

一考察

本事も問題さなる、法権を設定した。 のである。内域地に満洲國の領土 のである。内域地に満洲國の領土 である事は明である、満洲國の領土 が法権な能够する場合、附続地を

地内の一切の人物が残るのでも

の人及物に日本の権力 のみの持つて層た附脈 の人及物によ

◆三回

れその間高須三進し

洲國内地は領事裁判権においては滿 除外する事は出来ないのである、

行政的方面の苦痛

【す」 さあり、「公正安當の方置。

で執る」さあつて抽象的で

現場における清洲國の日本結構版 ぶ範囲が際く、日本線数に握りつ現場に対ける清洲國の日本結構版 ぶ範囲が際く、日本線数に握りつ現場に対けて大脚者等する事が必要に、光 であるだけ大きい、又国家の財政が行く大脚者等する事が必要に、光 であるだけ大きい、又国家の財政における清洲國の日本結構版 ぶ範囲が際く、日本線数に握りつ

法により権利を得た後は満洲國法により権利を得た後はないさいふ事實が現出し得るか、かうした事は満洲國にさつて最大の苦痛さなるものだ

なられ。却つて悪くす

くら骨折つても、左様な解

其軍木豆豆穀栗高 其他豆類 常 他品材粕油子 樂氣

九二三五

部に對する監察院の反對監明に對

九日重れて新聞に左の談話を

める。第三、外突に関すること

京北拉濱平 計 圖滿濱北齊 正 線線線線線

た、これは群ぶ絵環郷家に繋ずる 最は連響を以て中央執行委員會に出せる智、支那新聞語為に繋表し したものである、又監察院会療委としたものである、又監察院会療委としたものである。又監察院会療委としたものである。 又監察院会療委

七二八五

ンにおける

右の如く出廻り

于監察院長辭任

創政期にもて國の一切の權力は 返さない、要するに今日はなほ 返さない、要するに今日はなほ 過日上海において發表した談話

(清俱)打得安徽杰三四刺桐通 数贴打打墨振先数战失 汐 崎3100201000 小池4000000010 山下00001041001

3117114424104

中政會の態度に不満

國際平和の確立」は當然のこ

刑罰や、物まれの刑事社會政策しもその効がなかつた。檢擧や

附和雷同的教化團體の組成

此の爲めに従來の政府が執つ

北滿特產出廻減

七月中旬中の狀況

興」で「國民思想の純化」でな

表するものは荷主によく質財を 北菱に宛てた通知に關し世間で は政策的に考へる向もあるやう だが何等さうした憲烈はない、 水害さ云ふ不可抗力に對して止 むな得ずさつた處置で北級もそ むな得ずさつた處置で北級もそ があれたもので大連に在庫品幅 能されたものは荷主によく質財を

本は相方共してぬない。 本はれた間。 本は相方共してぬない。 本はれた間。 本は相方共してぬない。 本はれた間。 本はれた間。 本はれた間。 本はれた。 本はれたれた。 本はれた。 本はれた。

『ハルビン特電廿一日整』 1878 「新山上に脚と清極事務所鈴木惠輪 「新山上に脚と清極事務所鈴木惠輪 「新山上に脚と清極事務所鈴木惠輪

賞證がある。憲政の常道を妨ぐ

混保寄託中止に

政策的意味なし

木運輸係長談

るに至ったので、

王族職監験會式を駆行することに朝陽において各族代表集合し蒙古明において各族代表集合し蒙古

人權保障の

趣旨徹底

効期間延長 日滿小爲替有

審議するこさになってぬたさ

メリカにするかは京都において

の前ハワイ第一回大會の内定に

青年大倉開催地な滿洲風にするか

一十三、四兩日舉行

ある。政黨の腐敗不信用から延揮して民意の暢達な闘る」事が

第一に「憲法政治の眞髓を養

によりて論議さるべきものでてこの政綱の解釋と實行の如

蒙古王族聯合會

朝陽で發會式

說

の調和が頗るの疑問題なるを注

判じ得る。

の財政政綱中に挙げられたの 更か見て、此雨論が同時に現閣 その財政々策の色調を

打開な考へてゐる。即ち無産階 輸六社會政策である。農漁山 は商工の輿隆で、之は資本家の級の教责を念さするのだ。第七

此處には統制經濟が 第八は教育に關する。 智徳體 更日本精神な消養する が此處にも簡聯す を注意すべきだ。日本人に、今「日本精神を納養す」とあるの

實か民衆經濟力の充實かの問題

つて日本精神を破壊するに骨折 さに亘りて深甚の考慮を加 根本的建直しは急務中の急 教育の積弊が此處に至ったの ったさも云ひ得る。明治以來の

ぬなかつた。その避嫌は脈然さ 要だ。第十は行政の改革であ扶けてゐるかをよく考へるが必 かの精神態度を持つて満洲域を

全な養達であるか、現今に於て 場くのだ」さいふ。何がこの健 は「満洲帝國の健全なる厳選に

内以行十五

でしてから開封していたの内

住民の連推惑して知るべしだ響 では、新順したが好いさ思 がます。

作つて舊住所を移物

不衛生な工事場

式新良改

苦にはみ

でのちゅる

移轉先と郵便 沙河口白金町四ノ二 迎數書棧

又毎日同じ人が 道ひがないてせ

◆市内某町に敷料建築中の家屋が

◆便所の設備なき彼等は、残る所ラック?生活なして居る。

で小池一邪飛汐崎二盗ので小池一邪飛汐崎二盗

開鍵群生し、悪臭粉々鼻 放尿し、それがため此地

斜面のアカシャ林を利用してメ

Ŷ

月前から側

ゴミ箱

◆一ケ月前に参鞭せる者で、参鞭 先を艦便制に通加するのが監然 たのかも分りませんが、 大口に貼つてあるのか見てか郵。 便物が쏊送されたので袋堵して 層つたら、次回には不注意の結び 展立たら、次回には不注意の結び

のて悪臭粉々一丁のて悪臭粉々一丁ので悪臭粉々一丁をなゴミ箱があた。 附 近 住 民

◆これは公衆衛生上由々敷事こ思 小、監視は出程の工事場に便所 が関係の必要を認めざるや、責 の整備の必要を認めざるや、責 のというでは、 のというでは、 では、 のというでは、 のといるでは、 のとな、 のといるでは、 のといるでは、 のといるでは、 のといるでは、 のといるでは、 のと

全滿總代理店

新京朝日通八七

新興洋河

り、又番地無しの白金町だけ書 り、又番地無しの白金町だけ書 和久井署長

して**ゐる、附近**

を意味に於て各質下警察職に強し この機能に一般に人権保険法の趣。 この機能に一般に人権保険法の趣。

縦せしめ帯次非文化的な統制度なに乗へられたる権利等を十分に認

天津署長に轉任

教大會開催地

戦評

安實和平同靜天鶴三 利 越 達山登本仁養和原支 電 方 電 第 半洋洋藥醫業公司局 場行行行房社司局

泰

洋

酒

大連市浪速學八

0

洋菓子

食料品

オシア

電話長四二五三番

専門の 直輸入元

國と米國が對立

題り王道樂土の現出な闘るや、解賞せらめるやう努力をなら

上海の園田警視が赴任することとれてゐる、尚和久井署長の後任は **簡繁茶和久井署長は天津署長に特別のアンニ十一日簽園通』領事** は厦門にそれんと楽物するこさと 高主任さして活躍した花島警部補 なつたが兩氏は各方面から情 の関係地 などり 終了の運びさな 機能を製させせ

米國に內定

さに参加代表幹部の間で内定う 基き次期はアメリカで開催

汎太平

古岡事務官 【新京二十一日は 日餐園通】北濱硯寮を終へた外務 「賞情報部吉岡事務官は二十一日は

即ち満洲風はな

歌の響に蒙定す の一部も説解す 方米國は古鯛の 本部に顧出で代表

大議案さして大会 「耳にょうすい

親日派勢力失墜

排日外交に逆轉か

八月の南北妥協會議

通りに訴正せん事な要求した

潚

供まつ

四A對一

滿洲國野球戰

監察院の

ヨ 子 象 四 時 より 満 高 協 三 逸 水 原 二 曇 に 封 殺 ま 型 流 洲 俱 楽部 野 球 ☆ 一 同 満 洲 両 高 橋 四 球 水 原

聲明反駁

汪行政院長が

目的を以て汎太平

振振して佛教線神を要調せんこの 東京二十一日養國通 別株教大會 青年**聯**男

た結成、日本に本部を置き四年

礦理事長辭任 河氏滿洲炭

職り齢任すること×なつた 職り齢任すること×なつた を持たしたが満洲炭礦會批理事長の があればであること×なった

の 自然製協会を行って二十一日午 開始されたが 全浦衛生問題に関す 滿衛生會議は二十日午前九時より『新京特電二十一日發』第二回会 全滿衛生會議

格一グラムにつき國幣三圓二角 産金質上價格 日より向ふ一週間の産金買上日数國通】財政部数表、本二 日發國通一財政部發表、

0

▲満俱本田二飛中澤右

満洲國高橋一、二島間た

灵灵 宝宝 灵灵 先 **克盟**

たが高須打者の

家庭用 營 Bus our Bureter Yes Year 110 or dinner Owen an inval omes a real F ill be fresh uable aid to th sure in the Prigidaire in always necessity' Prigidaire is food you

黨





は方御の上電御 すまりぎかに元遣製 ダ桐 桐 簞 筍 製 造 版 實際數用材、化粧材一式床鞋欄間、各ベニヤ板木柱材一式 近藤商

芳千 サル

日本タイプライター兼習教授三ケ月卒業 日満タイピスト學院

ス月一日より授業開始卒業生全部就融濟みの爲臨時生徒著

タイピスト生徒募集

滿洲生產品展覽會

管院長以下全替員の鎖機 し、本月上旬引編を完 性經常問題はその後急テ

[金米] 恒卿の我武後援州内北部

アルミ工場も好成績

北安鎮德都間

非武裝地帶

救國軍な

北行ってるるが、なは歌州の保安隊権兵を訓練に書き

身柄は級中緊緊痛に押送された4魔緊急の遺跡に逮捕され十七日

于粤

一忠の協定違反

道路建設

本年度に於て市内大正通に職する一十年度職業を以つて實行せられる

これを以つて鞍山多年の要望たる 公會堂服大集會場の建設が輸定した いけであるが、これ等は何れも明

北鮮防空演習

雌進する撫順

取近各種の重要

た期待をかけられてゐる撫順のアートルミニューム試験工場は試験操作

北安に慰安車

作が開始されたが、早朝より當地

黑龍江省立醫院

満鐵で委任經營

十五日から診療開始

佐各醫員の**継続**は 北月下旬さみられてゐる、なほ新

長犬丸春美

支那側の援助で

であるが、この中男は二六〇、二すれば五八三人、二五四戸の増加四、〇二六人にてこれを前月に比

四、八六七、〇〇八四、三八五、四四五四八一、五六三

鐵嶺水泳プール臨休 二十二日日午前十時半旅順港内にて 日午前十時半旅順港内にて

察ら且つ薬師してき

口は戸敷七三、一〇五に野じ四〇

大三大三二三大三 大110000人0 大110000人0

記念碑地鎮祭

故秋山少佐の

奉天六月人口

一、九一四、六三二 一、四五二、〇八〇 四六二、五五二

愛國匪暴虐

婚難を思はせる様な数字を示して人の割にて男は女の約倍さいふ結

關東廳主催

理科講習會

して結局女百人に對して男一八一 五八人、女は一四三、七六八人に

二、四七一、四七六二、二七二、一九八、七二四七十、四七六

綏中縣内に手を

開通の豫定である、松花江の

淘汰を見るのではな 奈質のよくない者

ものだからかゝる者が存在する。の家族業に融業さして乳生の採取。かない狀態に經難にない、腱選に腱遜を重ね。は約四十頭の乳生を各地に配し其。されない腱りかさ云はれてゐるが、かゝる事。しなかり、特に驚人路響に對して。 只奉天都市訳かさ云はれてゐるが、かゝる事。しなかり、特に驚人路響に對して。 只奉天都市訳

重要工業を集め

以二十日記者廟 この定例會見で左 「奉天」 鐵路總局長宇佐美寛爾氏 は目下水害で各地不

牛度に鞍中の寄宿舍

社員會ホー

北雪率山麻線の直通以来はには其の模範に終密を添んが行って居る。奉天總 きへられる、直通列車の増設はは多大の利益を得つ、あるもの さめる方が經費の上からもいく 加によつて乗客の混雑を防ぐ様。へて居るがむしろ連結三等車の 非常な成績を墨げ北寧鐵道の方で 車は當地にてハルピン管内は交替でない。

鐵嶺軟式野球

大會は今二十二日より 駈落ち

福岡で取押ふ

天は離婚・姦通の

(可認物便郵種三第

直通車増發はて

解ホテル を増設

淘汰なごは絶對に行はない

廿日、宇佐美局長の談

・不倫な機の進行きなられ市内療法 海町藤渡アメート居住療路總局量 海町藤渡アメート居住療路總局量 人の愛見を振り捨て 小山氏は離婚、正

きたいさ思つて居ったい事はありませんい事はありません

今年中には竣工

大内組の手で着工

宿望の吉林神社

式の数通告訴状

于城の土地を市監局の好意能提供 少年夜角力で無に職事地三徑路の一解に称六 と の参加も差支へないと

少年夜角力

八月一日實施 木税百分の八

桃神社建設の議は民會當局に於てにより在留邦人年來の管望たる吉

彩により登滿の木楸統一が覧をにより登滿の木楸統一に大川 番別におりる木楸統一に大川 番別におりる木楸統一に

果吉松大内組が二萬九千八百五十中であったが戯々十九日入札の結果他の委員をあげ着々準備中であったが戯々十九日入札の結果を設定している。

書地金融組合理事は故藤竿氏の逝れた。 事の研奏は組合費一同に多大の不便を痛感せらめつ、おり、後任理 事の最真は組合費一同に多大の不便を痛感せらめつ、おり、後任理 事の最真は組合費一同に多大の不

并上産院與設

電話六三五沓

產婦人科 医穹窿 井上恒太郎

るから態製の強味は今年に除す何れも質業軍に加入する模様で

に伴する | 闘署に打電した、これを聞いた小様であ 天署では直に取押へ方の手配を織選手は に腰骨して來たここから判明、率

高居、蝦籠、ボーイ室、側所、 高居、螺籠、ボーイ室、側所、 高居、螺籠、ボーイ室、側所、 高居、螺籠、ボーイ室、側所、 高居、螺籠、ボーイ室、側所、 一杯を以て寒江される摩定でこの 外世務所の爆展水道電燈工事、土 地代等には寒りの一萬六千二百圓 が揺籃される響である、一方右建 が揺籃される響である、一方右建 が高壁るや居留民の後器は熟練 島居、燈籠、ボーイ室、飯所、玉島居、燈籠、ボーイ室、飯所、再殿、謎称所、再殿、謎称所、手飛ば、渡りのなり、手飛ば、ボーイ室、飯所、手飛ば、水ーイ室、の日地のなり、一般では、ボーイ室、の日地のなり、

清津の準備

二十六日からの大 間つ、燈火管緋織 事を期してゐる

の曉の居留民の喜びは異常なもの二萬八千圓を越えて居り其の完成

旅順少年園の 【族順】 本ヤンブ計畫 関では來る二十七日から三日間新市街苗圃 に於てキャンエブ生活を行ふ、今 に於てキャンエブ生活を行ふ、今 回は指導員以下全部四十九名で四 はたった。

黒龍江省内の成績

電流管内における回収率は九十四 の配腰を強めた舊紙幣は披敷悲し く地上から消え去つたが、就中黒 が見ったがは披敷悲し 銀行チチハル分行の要表によるの見込である、右に關し減洲中 特別交換期間中に確実に回収に入るの過半も明年六月末日ま いふ鎌穂外の好成績を収め、 職にて各校より一名宛受職する由い撃の小様勝数論にて起さしてブレートの獣作態智並のに親色試が、中學校において開催、籌師は同中

織は次の如くである(單位國

毎日午前 十時開始

後一時から縣公署で遂陽縣衛生委員會二十一日午

別像防週間 二十日から

菜瓶治

線往來

景品附入場券を 一回に限り發賣 廿一日からの旅順競馬 領警署員表彰 (奉天三) だが こるて 1 四路に潜伏中の強盗犯人中村 (四) 逮捕の殊動者領警十間 る とる 接 (第一四) 表現の疾動者領警十間 る に對こ立川署長は金一封を贈って表彰した

造幣廠で勳章製作

ふとる薬

いては射原常局で会見抗動の結果。 「無いでいるな順難がは今回より歌品附入場外不評可のため多少」 「無いでいるな順難がは今回より歌品附入場外不評可のため多少」 「本いに關係なく二百枚を一組さり歌品附入場外不評可のため多少」 「本)に關係なく二百枚を一組さり歌語が入場外不評可のため多少」 「本)に關係なく二百枚を一組さり歌語が入場外不評可のため多少」 「本)に關係なく二百枚を一組さり歌語が入場外不評可のため多少」 「本)に関係なく二百枚を一組さり歌語が入場が表現した。」 「本)に関係なく二百枚を一組さり歌語が入場が表現した。」 「本)に関係なく二百枚を一組さり歌語が入場が表現した。」 舊紙幣回收狀況 おいて製作される事に決定した作る事さなり、先づ奉天造常顧に作る事さなり、先づ奉天造常顧に作る事となり日 来動意の製造を日本に依頼して居東京特電十九日發』滿洲國で従

御接客

奉天相撲稽古 【奉天】

来る五日関東學生聯盟相撲一行を改革教習を獲行してあるが一般とされるので率天署員も必勝か期とされるので率天署員も必勝か期は、日本のでを大場工ではおいて盛大に開催を表演者を獲得しているので率大署工をはいて、

仁丹趣味の一世界が第一 御商賣も御繁昌! 時世だから

重症用 注意一直接本舗へ御注文をもよ

 病 病 人 服薬

架部で

慢性用

同 級

実験と賞讃を得たる臨床医家 各病院の

ザロサンに就て

應一尿道炎、攝簧泉と、流流 痳毒性尿道カタール、

店理代

洲生產資源展覽會

天省

協

奉天千代田通日滿貿易館

七月廿日

から卅日迄十

日間開場

聚造元 (富谷製藥所

日からチ

五民族の舞踊大會

四〇四、〇二六人 三九六、三二九人 三、六一三人 三、六一三人

れば第二次五ケ年記載さその館行

留紙幣暴落

整議居留民會議員)

て満洲國優亂の企畫に影加し支那の人間の人間の人間である。 まが十三日九門口突破の際満洲國 なが十三日九門口突破の際満洲國 まが十三日九門口突破の際満洲國

匪情偵察を兼ね 山登攀行

鞍山警察署三十名が

秀々要の影響于 | 要し、我家野地低以下三十名で市 一変を変の影響子 | 一次勝を乗れて二十一日午前六時 に直配します。 「一般であるが、一行は要山 一般でなしおす。 「一般であるが、一行は要山

の強敵で見てゐるらしくファン 各チームも管架を唯一 賞架の職績に多大の興味を以て観

野金の言渡し

無ない露領方面に密輸出してゐた 事が鬱蒙、腹心の店気中東線(*o) 地方法院において金貨幣及び金地 地方法院において金貨幣及び金地 金輸出取締塊販速反並びに外國総 金輸出取締塊販速反並びに外國総 で、十八日清津 チ

チ

ル

電話

約二百個增設

共産関家の悲哀な暴露してゐるが 特質能ごされ焼紙幣の邀野に佐り 薄のジレンマに懼人でゐる蘇聯は

腦溢血中風・脚氣には

で変集中であった新設電話はよる 十日を以て織切ったさころ像定数 中国五十を鑑かに超過し二百九個の はまるに至ったので、同局に なりチチハルの着るとい気進を装む時間を指動中であるが、之が新管理局を指動中であるが、之が新

逃亡犯人御用

地議の第一線に在り北部黒龍江海 の重纖を自指し羅進を織くる電江省 を頻が、関防上如何に重要なる地 と、強てより各方面に於て種々計 と、強てより各方面に於て種々計 と、強でより各方面に於て種々計 を関係がられつゝあつたが、愈々 と、強でより各方面に於て種々計 を見しかられつゝあつたが、愈々 集合も分會設立相談會な開催した。 集合も分會設立相談會な開催した。 集合も分會設立相談會な開催した。 を員の選舉を行ひ本格的活動な開催した。 を到する事に決した 『奉天』滿洲國國 盛響能談談像 本年四月滿洲里において灰人な傷 本年四月滿洲里において灰人な傷

中であったさころ、二十て捜査中であったさころ、二十 れ保養中逃亡し、公滿各署でかれ方法院において懲役二年を言波さ るのな領警宮近刑事に逮捕され

後任理事要望(鞍山) **依順市乃木甹三丁目廿五番地**

肩のコリ、

錠三圓五〇、千錠六

市大仁本町三・今津化學研究所

愁減退等にも本郷は<u>郷特の良効が</u> 臨病、病後の恢復、試驗勉強、

頭重、目まひ、耳鳴り、

薬リキシンが 関領の治療にけ 、際、胃臓を健愛にして、 良く血感を下げ、脚氣衝突

滿日婦人團の

製氷會社•見學

暑さしらぬ別天地

い棚内模様の大気袋製

り、新能なサイダー、

日土田

ルコニーで、佐藤同社長の挟御め

噴水の音を過下にきく

され、かないのでは、この批・他の要な一様であた。 され、かないないでは、この批・他の要な一様であた。 いてぬたが衛生研究

キ師のから

雨・雨・雨でよごれた

こさになってゐます生、機識計の檢查等

履物再生法

かうすれば新しくなります

日

るさ「あれ糧教養の高い常識の人があつたり、焼悶があつたり

満蒙における保健衛生の諸問題な 対策する機働さして設けられてな 対策の 1 では、 1 では

等であるが其他の検査では喀漠・サフスか否かを判る。不感の災・等者くは重病の際の輸血は線め等者くは重病の際の輸血は線め

家族に長わづらひの

謂ひ「潮る、者は薬から

性據があつて相當の治療効果をあ

がいらにしみて来ますが、味加減

た場合は先つ充分乾かしブラシた場合は先つ充分をする。 これからない フェルトを満らし

を適當に切りじやがい

コンピーフさいら

יע א ח もで一種に

ソープさいふ補助薬を混ぜると

油だけでやる事。

奥さまの手帳

ンチキ療法や祈禱師

からくり、公開 弱點につけ込む誇大な宣傳

これが彼等の常套手段

尿道に疼痛

す洋服でも着こんで應爪ららい 可洋服でも着こんで應爪ららい ないから樂なもの、で行者が一 ないから樂なもの、で行者が一 が一 がですのセンサクなんから が膝やまじなひも死さ無智につけ ないでするので「軸が行者にのり に一番効果の多いこさは勿論です ないでするので、無智の女性

報外継続法さか赤外継続法さか稱 を受験と照射するインチャがあ なので、無機があるインチャがあ なって施場するので、無難の母歌法さかの理解法さかの理解法さかの理解法さかの理解法さかの理解法さかの理解法さかの理解法さかの理解法さいので、無難の母歌法さいので、無難の母歌法さいので、無難の母歌法さいので、無難の母歌法さいので、無難の母歌法さいので、無難の母歌法というには、これを表して、無難の母歌法というには、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないので

できれやうさ、なぶりものにされ 野の なされやうさ、 ながりものにされ いまる

ります。新聞雑誌の所謂全快のります。新聞雑誌の所謂全快のな衆の前で公開する療法には必必衆の前で公開する療法には必必 で、 ・ は、 、 、 は、 、 は 尿道炎を徹底的

糸竹被心集によるさ

強州の

大森彦七の末孫

(銀元年に生れ、寛水二年四)大森彦七の末孫ださうであ

に治療なさる事

と聞えたり泉が接触したりする はないのです。現在泉道に戦痛 測問では決して条治するもので 答と描漢腺炎の大多數は尿道 です、これに反し尿道炎は二三です、これに反し尿道炎は、多くの場合數温間の安課さが、多くの場合數温間の安課さ 開手術を要することもあります。 腺瘍さなり疼痛で高熱が續き切 炎から休眠したもので、稀には 多く敷出したやうであつた。 かしてゐる市村羽左衛門氏はかしてゐる市村羽左衛門氏は



ニツクネ ボ

・ム否定論

、こいつが所作事 急いで樂屋へかけ込むさ、 入口には彼氏の男衆が首な

に至る後、すつかり揃へて 型の説明、微に入り細に れから毎日、顔の作りか

入つた熱心さ、どうして大て

衛研・街頭に進出し 民衆と固き握手

のなが試験細則を改正 窓側色素等が混入してゐるか不 されてゐる色素の有害である。 されてゐる色素の有害である。 香か、酒、醬油、胖を初めさと 香か、酒、醬油、胖を初めさと 一十月水が飲んでよいか悪いか、 十月水が飲んでよいか悪いか。 一十月水が飲んでよいか悪いか。

左の耳の下邊 治療の方法が定

てえな非常に遺憾さし彼氏の

然に私

名「ザポ羽左」と云ふこい

為めにこの一文を草する次観

なして上げる必要に迫られれが、かつて彼氏に或る物

を動し、痛みを慰じ、左の耳の下から脚が重く時々ダキン、ダキンから脚が重く時々ダキン、ダキン りが酷く痛む アッシの郷霊芸が描いてもら、ツかつて聞くさ「それなら、 た時、親い間柄だけに直接で

念に動かしたりしますと耳の中まなでであるとたが、昨日より頭部か じてるました所、昨日より頭部なめたりに願さへるさ少し痛みな燃 肩の難りではな

さって「〇・以」とりを受

から、銀ブ

◇ ブック・レヴュウ ◇

れたお摩娜県生の秘訣を公開いた一般もどうやら上つたやうです。活

くさ安全です。泥ハネは乾してう、澡めポロか何かで整いてた アラシで燃り後を硼砂水で拭く

性々こんな能災を繋ずこさがあいてれば恐らく肩(防咳)のいまれば恐らく肩(防咳)の いまで 乱ひます。 肩が断ると (針化事など) などなしたわさ 子細い肩の概るやうな仕事 かと思ひます

もなほ耳の痛みがひざいやうで、 そして過労せわやう気

州文庫」が、こんざすばららい関かれて航光編を中であつた「議 兒童郷土讀物の高峰 、満洲文庫、の誕 家庭には必ず備よ

ない場かきの事です 大下のダボ羽左で、 ラの途中引掛つて

編、職間人たちは、か、る中にあつの解さば、なかなか林聡である。 の解さば、なかなか林聡である。 の解さば、なかなか林聡である。

尺八 学 節切

砂の握

に大線崇勵さいふ着である「紙幣」 りであるが、その中奥の祖は、彼 の一番切の始眼に宗体である近い なが この時分に宗 この時分に宗 がであったや て、一節切尺を

こます (師関

書」さ同意味の配事が載せられても、また明暦「凋篭曲」にも「紙も、また明暦「凋篭曲」にも「紙」 大衆宗動が中

関の祖であつた

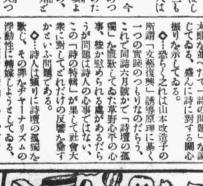
会会 れらの記事によつて見るも、 心難によるさ、この宗職は た女磯三年頃 文化、交談の ものであった 勢力を失つ

は、文政の初め

けて世に農め

月、五十六歳にして京都に死殁し







四谷區箪笥町一二其社、價四十錢民論時代(七月號)發行所東京



性的神經衰弱 生殖器機能障害 西波及腫部の飲冷等の疾患がある。 ははカ・思考カリ語の 被逃・ヒステリー 殖器發育不全

占●大百貨店委品部にて販賣(皮下)●錠劑●粉末の三速

生殖器障害 神経衰弱に (詳特實專)

特効

實用足袋質像順前山本洋行 入院室完 電セセセ六 医学博士



(西通入口)

きか 赤毛深 自然の儘の 節々せした黒髪に染る (國赤末粉) 製新 貧五十二 祗一

日本棋院春季大手

H

ルネラの憂鬱

■ウイリアム・ボーエル(水泳

今は空し世界重體量選手權

その月は恰らイタリアの巨人ブリをの月は恰らイタリアの巨人ブリ

大連(元至〇名以)

米邦人の狂夢何にものにも代へ継ばった以て簡をアメリカな完全に ノック・アウトして水上世界継郷 の大事製な致行したのである、在 がいて世界第一志養さスポーツ王

如何なる人に依つて創始され、帰

金 八五歩

海國ニッポングが誇る一

針を取戻されたとを配してある。



バト・オプライエン (手種) ハト・オプライエン (手種)

べ過ぎ

ウンカー

きたー大鉄

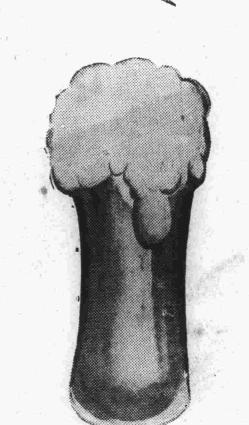
一步進んだ近代的頭腦藥

長特

カコ 3 家 あ

庭に



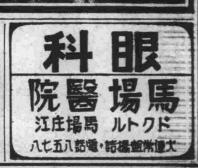














大阪第一慶告社主催、本社後援の大阪第一慶告社主催、本社後援の

大型に 野流せんとする (三至つたものである、一方豆メルの (四下部・数は卑くも大戦の戦略を突める) 一方豆メルの (四下部・数は卑くも大戦の戦略を突める) 一方豆メルル (一次の) (一

滿洲見本展示會

等る所なく物別れさなった、食品 に豆多ク値下承認の形さなり何等 に豆多ク値下承認の形さなり何等

所信の最かれていく

が、之か轄るさ奉天北平間の直通 いて職舗された満州見本展示会は いて職舗された満州見本展示会は いて際大に開催される事さなつた が、之か轄るさ奉天北平間の直通

| オるが、北支への製版に戦じ多大| |開天津において見本展示會を開催| | 大な朝じ来る八月三日より三日

商取引に多大の期

も進出

に直通させる事さなり、親八時新観の三齢列車を十二時に出し新京

れた 切れた

の期待が懸けられて居る

視察團來連 第一廣告社 機化を計り京メクは敵々新メートたが水長出長の輸速と共に之が具

これが對策な調でるの必要

八チー

ム参加の下に耐々けふ二十

か奉天の何れか

整工事に全力を注ぎを紹れを戦争を 戦雨部線と排液線と減水と共に俊 戦雨部線と排液線と減水と共に俊

拉濱線牛日勝

ストボン二十日登園通】日英庭球

無代式野球大會大速後遊會以三十 無代式野球大會大速後遊會以三十

大連豫選會 全滿軟式野

を表する数百の一撮影の紹果第一回聴組合せは左の はまする数百の一撮影の紹果第一回聴組合せは左の オールにおいて主接動語を聴能。

つがけられてゐ

開発と同時に影部側に昇格標所入 一日附顧報で養表したが、方は依 に結果、十六名の合格者氏名を二

術試験及び質移者音を行っ 数の輸出組に野じ過般特別

の機械さへ抱く者がくなかった。

豆タ

よ

に階層に難し非臓の繋が放たれ、

日

界格及の昇級の優遇法を論じ「常然一般昇格させて依頼発さすべ、機械人りの緊察官に難し、」「來は退職者に難し帝遇な以て臨み驟鬱が局では今回漸溯國並に「執つたのは今回が初めて、網入從

遠大なる考慮の結果に依ると、強力込むに好都合であるさい、機断國及び鐵路總局に於いて満洲國及び鐵路總局に於いて

製剤の時刻施り全く復態する事亡 完了。二十二目午前八時チチハル 奉天行列車より開通、平齊線は水 のでである。

朝田させること、なり、既に巡 の昇格及び昇級の優遇法を講じ

(日曜日)

ルミュックをあたへ之が緊策につ 「神り車の料金の引下を謂るに歪つ」と協議をならたが、その結果恐らの敵役を承る豆々クに對し葉根外」するさ共に繁製政策上、大型同様、クの進出をあくまで阻止すべく種が大型タクシーの値下断行決定は當一ル線を完施しサービスの萬金を期 大型側のみの役員會を開催、豆々大型タクシーの値下断行決定は當一ル線を完施しサービスの萬金を期 大型側のみの役員會を開催、豆々大型をクシーの値下断行決定は當一ル線を完施しサービスの萬金を期 大型側のみの役員會を開催、豆々大型をクシーの値下断行決定は當一地線を発施しませ

飽迄料金値下を期す

動搖する大連タクシー界

ル制を採用

問題の解決に使って當然發生する運転手側の生活問題の調和は料金

の問題であり、繁製出側の抗争と運転手にさつては重大なる生活上

こあると際へられてゐるが

破格の優遇

一級を昇格させる

轉出警官に對し

穏罷業も下火でマ

"

一安心

開日月

非常時母性に

威銘深き教訓

安井哲子女史講演會

午後四時四十

権なる感覚に対する場合を関う

連京線特急の

のなり

左のスコアで敗れた

西山

縣

内確實保護人ある方履懸書持参

を求

む

傳家庄水泳場開き

(開場式は廿九日舉行の豫定)

名稱を懸賞募集

がスの割引

布哇訪問 は不会には日本な素飾りした國民 地布性には日本な素飾りした國民 地布性には日本な素飾りした國民 孫科氏が一腹に一物。

も漸く下火になって、 その大群業

能業で太平洋海は物選い職優の相 に吹かれて跳塵に疲れた身體を加 医準順人夫の船業、それへの同情 に搭乗、太平洋の千般高波の京風 野職に追つた十六日変如趣つた桑 愛して目下巡洋艦ヒユーストン號 の日が 心もたル大統領、ワシントンを出

金力を注いて製築の米國を復興 さまで際へられたが、その大部製東京特電二十一日整1 ニラ運動 場さ化した、大統領の布哇行危し

布哇風俗

するさか、ル大統領が日本まで來 、ぬる、一時は齋藤前首相が渡布一物も蓄へて大統領の着布を待つ 行四名來着し知事と當地に於けるの下懷分のため秘密緊緊の復入一 イ害で、廿七日の夜画際的なラン 敷迎計畫を打合せた、尚大統領の に開輸出数することに大機のプロ コニーから数萬の市民に数と漢説。 をなら終つて直にヒユーストン数 その夜は布味知事官邸に於ける観 ルド兵營で駐屯軍一萬五千の 長式に臨み

二十一日午後三時半から浦繁盛。 觀階級の輸入……一概家庭の輸入[國民の教育と家庭] と難ずる壽、復国の教育と家庭」と難ずる壽、復國の教育と家庭」と難ずる壽、復望の篩い同女子の壽灑を聽かう。 と會場に既に定頻前から多数の知る意文子大學々長安井哲子女史の 和會館に於て開かれたが、さずが「東京女子大學々長安井哲子女史の 和會館に於て開かれたが、さずが「東京女子大學々長安井哲子女史の 和會館に於て開かれたが、さずが

てゐる(寫眞はル大統領) の一際は米

米國副領事が

け

てく

こさになったが、今回の募集には 名称の駄に全然條件を附せず、全 はれるものを一等當選にするこさ なった、賞金は一等一名一百個 、なった、賞金は一等一名一百個 、なった、賞金は一等一名一百個 、なった、賞金は一等一名一百個 、なった、賞金は一等一名一百個 、なった。賞金は一等一名一百個

動を偲び夫れんく離底とた動かのの手組上が祖國に知じたる偉の勇弊組上が祖國に知じたる偉の勇弊組上が祖國に知じたる偉の勇弊組上が祖國に知じたる偉

ふのメモ

意意

が、それな一般から慰賞事集する れに適性な名称なつけることになって れに適性な名称なつけることになって れに適性な名称なつけることになって れに適性な名称なってる。

同徒歩にて白玉山に到り、第二

展を行ふさ

て割引引換券を敷行し、競馬場にかめのファンに對し優遇の意味に於

び馴東慰安谷縣の出地へを受け下にて來旅、米岡市長、排澤大佐及

戦々に確を終られて苦笑してるた さいふナンセンスが判明しり氏は 本代見華小學校 は一本代見華小學校 は一本代見華小學校 正服警官を賊ご認

正服の巡響が平常施りその別難前で間夜は六名の巡響が平常施りその別難前 教現場に赴いたこころ、意外にもから予急教験を願ふしさの電話 ち縁つた融資事外二名の部年の事機を読れてぬた抗核、銅 て當分の間百二 日滿小爲替の 有効期間延長

線大興、江橋間列車は汽船な以て

性格してゐるが鐵路總局において

副の爲め昨年夏以來三百萬圓

巨費な以て同所に架橋中の新線

『水に依り江橋が失した爲め平庸。 『チチハル二十一日登國通』 敏江

平齊線復舊

六十日であったが今回特例な設。 駐屯する日本軍人軍廠に宛てたる『新京特電二十一日發』滿洲國に

學徒視察團

駅の被電販売の加く省公署より 駅が電波電影中最も基大なる双城 駅が電波電影中最も基大なる双城 双城縣の水害

は午面五時半より常例の坐禪會 常安寺坐禪會 天神町常安寺で 門局俱樂部において開催 既世俱樂部において開催 既世俱樂部において開催

屋

the Tasto

Joy of



麥粉よ 局梁製粉の事業化 り勝れ、

上場は奉天か新京に

ものて寒粉の代用品さして悪ての一般な魔すものと肺緒されて居るでは、 はの材料さして需要される せる現在の農村にさつても一大賞でもの點も殆ど半額であり主さし 散立の喉には寒性肌臓に陷つてる して光深が强く滋養質値も充分で 點に於いて優秀であるので、之がして光深が强く滋養質値も充分で 點に於いて優秀であるので、之が

線路復舊競爭

に見受けられるが、北畿南部線 のか水河の駐車連絡でハッキリ 「日本人は慌てものだ」と云ふ 事が再談談させられ、しかも筆 者自信もその一人であるに至っ ではむしろ歌音楽ものだ。

懷 界各國酒類 水羊羹、 る 3 2 3 * 五銭 五 食料 調布

本各地名 玹 電五二九二

大連次災保險城會社 の人無者 おったことである。 本眞 では六二六」を店

カ ワシマ 医李博士 || 連鎖街 (重氣遊問

兒科 電影8401曲

官有土地賣却公告 「連續領前」外二二箇所三〇一筆七月卅日午前九時三於三入札子以子競賣工、詳細八當奪財務課ニ就キ熱賣工で

古河電氣工業株式會計 賣社

吉永酒場

生ビール輸入元

新鮮無比

カールスペルグ社

月二十一日

お待たせ致しました お待たせ致しました

男性によって光端

山中技手の

賃滿軟式庭球戦

滿,俱野球二回戰

三時より滿俱球場で

新假供未不他代未現銀貸有未 物產與企業 發換託 入什動動除好 計

たが をがあつて直に大 たが

現代社會の種^は

列席栗田明

景安

シアの極東政策達成への野望は經費さ時間を超越して

のこの空洞を貫通させた、

まれて一本激励の電報を打つた は満趣融融以来の現象だっされてこさ は満趣融融以来の現象だっされてこさ は満趣融級は一際に「こんなこさ は、
古さい、
こといる。

お脚東軍方面の推

焼が出さなつて

やうでこの裏の満臓は一入むし書 れず、まるで纏れた彩観でも見る れず、まるで纏れた彩観でも見る

政府は各省の新官僚連の機嫌をされた人間後の地盤保持のために思ひくとは推験するので解まりがつかす、

は物質御

3 赤、安徽一 2 品 本 実確 **行洋汪 近 回 尚** 主 九 六 電 · 目 丁 三 字 速 浪 達 大

れないだらう?

一つ蚊帳の中で、

東安徽の横腹を買いた空洞、 九〇〇年から一九一六

郷情では寒するに足る、歌

書つて山本、仙石時代には、理 書の任命は政府の権限だが、推 後低三名中、振錦徹から歌山書氏 された時などは、仙石總裁から された時などは、仙石總裁から された時などは、仙石總裁から たた被親道大臣に天降り式に村上 氏な要求し、村上氏は再三固持 等三位へ保護師院養庭の験がこれた、愛る とたが親相は「仙石線の命だか、推 後低三名中、振錦徹からないふこ を受けてくれれば困る」さ無理 をこなり、満盤からは繁一位字佐 をでな、保護院の験のをといふこ をでな、保護院の験のをといふこ をでな、常盤からは繁一位字佐 をになり、満盤からは繁一位字佐 をになり、満盤からで地字佐 をになり、満盤からで地字佐 をになり、満盤からで地字佐 をになり、満盤が高いら郷山書氏 をこれには関東軍方配。した をこれには をこれに をこれに

の功勢者だが、軍部方面での連絡で登談本部に影鳴り込んださいふで登談本部に影鳴り込んださいふで登談の鑑賞建設

に一切政府に「あなたまかせ」で に一切政府に「あなたまかせ」で に一切政府に「あなたまかせ」で に一切政府に「あなたまかせ」で に一切政府に「あなたまかせ」で

鎌身なグッで握つた魔気ぶり、

徹る、年月秋の明るみの出景が興安縣、このトンネルが

連店商鹿白大

鐵橋竣工水南、琿寿 琿春間

間幾橋は既に幾工派く秦成式舉行を地の橋梁工事は本年三月より着

海軍の軍縮方針を

外務當局絕對的に支持

うである

金融問題を至急調査の上庭時議 金融問題を至急調査の上庭時議 い、差當つて米穀薫糸、その他内閣の政綱政策さ大した差異な

あり 目下 警局では 嚴重 監視中であり 目下 警局では 嚴重 監視中で

新京高女職堂で開催、衛生醫療問、新京高女職堂で開催、衛生育議第二日は午前九時より 全滿衛生會議

樂しい二人へこ

***・ 千葉は敷居が高くつてちよい

田

太郎

政二

(64)

宮內省衙川達 野田酱油株式會社

を離れなかつた。

「お疲れになったでせう?」

題對策を協議午後三時散會した 加藤駐在員赴任元滿鐵 扶桑丸にて内地經由赴任の 金もなく、ごうしていっのかものない解注の姿が、千葉の心の目のできなく、ごうしていっのかも 朝飯を食べてゐる時、静江から オイデチネガフ、

ちないんでい、んだで難しいんだ

けざし

「鬼に角もう二三日置いて貰ふ

喜んで

れるかい?」

下天

「まの嬉しい。今夜は何な御馳走

香港丸船客門司特電二 有金な関においむこ、取るもの

物 を見て、千葉は今更のやうにびつ一瞬く間に半分以下に減つてゐるの一瞬く間に半分以下に減つてゐるの へなんに使ったかしら?) 「僕は棚河錦が食べたいんだけざ

に使ったことばかりだった。 遊って見ると、あら方親江の為めない。 から方親江の為めない。 ごんなに然し「ちゃーつ、御船を繋つて振へて

なら。それに、棚崎は蛇物だつた

まだそんなものな食べちや、佛さ

藏地文男、淺原源治、納語平產松本隆一、會社員千田貞弘、/ 會社員千田貞弘、/ 、拓務省農林課長植場綴三、 水原、桐山勝次、他選手十一 應相撲部監督神崎清一、小林 二十二日午前七

へふみ子が知つたら、

うらる丸

主なる施設は左の如し

マー、 國際文化局新設(八十萬圓) 現在の文化事業部の大擴張来で あり、綜合統一的の文化な通じ ての日本紹介は総す所なく達成 せられること、なつた ★加藤蕾二氏(巌鏡バリ駐在員) 十分大連淹外着の豫定

ての日本署~1
で文化外交官の施設 文化紹介事業の實際的に活動する機關であり、ロンドン、バリ、ベルリン、ニューヨーク、リオデジャネイロの五ケ斯が新駐在所ごして選定され、殊にバリ、ニュー 受 京 吉氏(營口滿織販賣事務) 「菊次郎氏C闢西相撲勸進元」 保氏(大連淺水先人)同上

▲育成學校劍道部一行八名 同上 ▲満洲産業建設學徒研究閣橋本傳 左衛門副團是以下第三第四分團 一行三百二十四名 廿一日入港 あめりか丸で來連

の中心さして日本文化研究所がヨークの二都市には歐洲、米國

蛇角

四、國際文化振興に對する援助を新設交換教授その他を新設交換教授その他を新設交換教授をの他 0

宣教師の密偵

だけでは鬼獣のしやうもない。だけでは鬼獣のとやうもない。

その道中の緊張は基信大臣、いや足輕と霊跡が一緒に道中をする

高す、理事の市場價値もまた騰

た 気にふみ子の目がまぶらく思ひ かんしてぬながら、 子楽は引っ返す かんしてぬながら、 子楽は引っ返す ないになれなかつた。 千葉は 「それがいゝわ」

「静ちやん、溜ゴムない?」 して、鎌輪の原稿を書き出した。 して、鎌輪の原稿を書き出した。 して、鎌輪の原稿を書き出した。

活だつたけれど、二人はママゴト 尾久の奥の、貧乏長屋の二間生「あゝ」

から。――電燈が附いてゐて暮ら社へ持つて行かなければならない なしてゐるやうで楽しかつた。 「あゝ。だけざ、明日までに雑誌 遊よ、もうおばみなさいよ」 を中に目を離ました静江が まだ起きて ら しつ たの



御贈答には キッコーマン普油

民政黨、 黨首に床 擁立說

一でない。 一でかって を表しき、 を表しき、 でないる日本の行政組織の でないる日本の行政組織の でないる日本の行政組織の ではいる日本の行政組織の では、これに はないる。 では、これに ないる。 でいる。 でい。 でいる。 手續き問題を解決することな企圖をなかり先づその

松田氏等舊本黨系策應

る大局的見地から會議に臨まんさに達成すべき恰好の機会なりさす

擴張計畫

豫算三百餘萬圓 十一日發國通》外務省明

陸軍

0

國策

いふべき女化事業部の大振服装に 野下着々進歩中であるが、非常時間不着々進歩中であるが、非常時間を外変を脈瞰より緩脱するさも

してゐる

政綱中に含まれ

9

林陸相の政綱批評

る場合と難らご存統統に纏られざして外務常原の臓でを限り如何なして外務常原の臓でを限り如何ない東京特電ニ十一日襲』陽田内閣

が東洋の指導能勢力再確保を理能 をこする海軍側の追張を經禁的に支 ででは、殊に次難会議ならつて我國 が東洋の指導能勢力再確保を要求せん

文化事業部

滿洲國外交權を確

田內閣

の政綱批判

政友 憲法政治の眞幡を養揮して大政権に對する政界方面の批判は次の如くである。 東京二十一日養國語 岡田内閣

鐵理事候補

宇佐美鐵路總局長ど

他の一名は財政方面から

政界方面批判

日の海車首脳部會議の結果を話った。 こ十日の閣議で政綱を決定したが、陸車から提出した國策案におければならのが、要は閣僚のなければならのが、要は閣僚のなければならのが、要は閣僚のなければならのが、要は閣僚のなければならので、これは十六海相が來られたが、これは十六海相が來られたが、これは十六海相が來られたが、これは十六海相が來られたが、これは十六海和を表表

空氣は良く に変量力を要がませる。 では米國

左の如く語る

、日發國通』林陸相は

の政権中、日満職僚の選化は驚嘘「洲國の國際競地伽を耐上せしめる」さる承認國さの間に其外党的交響「あ、滿洲國の外党契仰に難しては、東京特電二十一日囊」陽田内閣「の最大闘心事であつて我政府は滿一ために、先づ滿洲國をして承認國」に剿然たる差別的徐遇を設定せし





太郎、中島豪平等の諸氏が有力候は野政方献より耐木像三、太田豪長を推蔵するに内定し、他の一名 ての結果、一名は宇佐美鐵路總局

村上理事談

方面から物色される模様である」 理事は とてあるが、他の一人は財政艦隊 鯱を繋べてある、右について村上 してあるが、他の一人は財政艦隊 鯱を繋べてある、右について村上 を記される模様に就いては右の関州に對しては相震隊 は、では右の関州に對しては相震隊 たくないではない。

さ語るを避けた 何もまだ知らないが、字佐美理 はこの際何さもいへれ、早晩蘇 める自分がおほのこさ何もいめ かる自分がおほのこさ何もいめ

ールギルバー 行動監視

ールギルベード及びプロソンエス 内カトリック教宣教師ヒルヒオア 中のカトリック教宣教師ヒルヒオア

暑がノ

野総総数を繋が確一職の説、一番を繋へすさはこのこさ。

東保護のい、お手本、近 取降くだ (動物)

の下においては飛ご確定してるたい、この人は豪族な土木の親分でい、この人は豪族な土木の親分でい、この人は豪族な土木の親分でいるのが、今度はごうやら外れるらしるのが、今度はごうやら外れるらしるのが、今度はごうやら外れるらしている。 千葉の姿を見るさ、静江は憂ひ

務所に收容されるであらうさいふ
・ 東京特電二十一日發)衛人株事性に鰯嚇して疑惑の渦中にある元敵艦中島久萬吉男は二十一日午前六時半再度東京地
『東京特電二十一日發』衛人株事性に鰯嚇して疑惑の渦中にある元敵艦中島久萬吉男は二十一日午前六時半再度東京地

の温

強制處分に

召喚

れた理事銓衡

切政府委せのお土産無しで

歸る滿鐵正副總

では 学性美氏界格を頻げてるたん 変表の関の下においては学佐美氏は で、変藤内閣監時の探移監局は された理由に継禁反對も従って 変形の下においては学佐美氏は で、変形内閣の下においては学佐美氏は

題の大騒ぎの最大

すら運びさうなものだが、ことに たのだから宇佐美理事實現はずら

意見の一致を見

佐藤建設局長もその組で齋藤内閣

さうな微笑の彩を催した。 髪り少なになつてゐることは干薬たの静江に渡してある金が、もう さ、金を生む 腕に 用かしてる

「お飾りにならないでい」の?」

是れ味覺第一 如何なるか

磨日く キッ 3 マ ン醤油

Ď.

如何是聖諦第一義

マンジョウ味料

年九和

花の

興安嶺·探凉·

十五百

泉流の清さ冷たさ

都の子女を高原は招く

加藤特派員記·山口特派員撮影

亂花

ことね

が羽毛の様に飛んでゐる、

ホラ この時

ごりは時にさつて厳人への

歌いてゐるで

慰めさ

職の下、すから

もおりしてそれ

都の子

はお天氣もんだ、雨の茂塵に陽光 花が花葉のしされたいで考へいと盛り上る雲の峰、縦 花は更に生彩を加へる、端大な高 くてジッさ花粉に塗れたいで考へが上がままりはお天氣もんだ、雨の茂塵に陽光 花が花葉のしされた撒げてゐる事のかり、夏の太陽が高 ら晴れる奥安縣雨、桑く奥安の空 くく隣り首彩すき間なくあらゆる

「君、あゝ美しいさ云ふより仕 方がないよ、何植物の何料に履

王座を占めてぬる、先

安嶺は花ざかり、

日

全市水に浸る

探して廻った

現實は餘りにも冷たい滿洲で里では黄金が降るを聞いたも

歌弥河上軍歌(三と)巡査である、小聯される人は大連署美濃町派出所

店競務局山脈人小谷照夫氏、である、感謝する人は滿電率

行を 覧へて来たので

來た感謝状の一

河上巡査の物質的援助は残論機動た、今日戦社會に活動出来るのも

格、奉天支店語めさなつて赴低しが、そのうち滿電の探用試験に合 ルンペンの小谷氏な動ましてぬた 當るまで管泊させるこさ、し常に 「自分が保護するから」で職の見

を闡ま た巡査

署長へ宛てた感謝狀から 河上巡査の善行現る

第二陣來連

元氣の

いゝ文科系統

徒研究團の

文部では母診察仙歌語歌風から の 歌 迎 音 遊覧者大

凌 線 線 線 線 大 大

店等个例標 B支本編纂类

ウヰスキ

半額奉

ルド・スコッチ・ウヰスキ



(寫眞は河上巡査) 阿片密輸 怪支那人檢舉

三、繁四分層の開墾日本を肩に振い、長途の船底に瓷つた英編系統にから伸々元績が好って大路系統にから伸々元績が好が、長崎の船底に窓の船底に変がががいる。

會の歡迎會東京外語同窓

京外語同窓東京外語では世代教授部の大郎の教、迎會同窓會大郎では世下来連中の歌信研究

からまけて満洲へ第一の を空一杯に充満する、 を空一杯に充満する。

さになつた、出席希望者は電ニニヤマトホテルルーフに於て確すこれを歌迎音を二十二日午後七時より

頭尾上にて大連湘・五二三矢崎氏まで申込まれ度。

總勢

百廿四名研究團第

本副園長)常真は単頭の一行さ構

機に投稿した不審の支那人を大連一二十日午後七時ごろ市内奥町中華 ブリツヂ 動かず

船客岸壁に上陸 昨夜來埠頭の電力停る

日満無電の開始

愈よい

月

日

るさ表發ふけ

日満無線電話開始に先立つて山内

山內總裁談

に通話試験中だつたが成績良いな告げたので強て内地さの水か告げたので強て内地さの水が高いた。

京圖線に叉匪賊

川便の病

各種鍛工品 極 軟 鋼

石材伐出作業中の邦人

一名殺され一名は重傷

丸藥院

一、三十分からるであらう 無線電話の成績に微すれば普通 無線電話の成績に微すれば普通 無線電話の成績に微すれば普通

日盛んな開通式

り 身の上語に り 身の上語に

小谷氏の語る

心から同様と、海給を

の直流機械の故障 電影に歌とが果なく、さからし、「本語・本語・ないと、 電影に歌とが果なく、さからし、「本語・本語・の間の歌をです。 である。 でいる。 を六回(一回五日間)に分ち会が、金期を 野手、奥科指導者等な置き歌光 に変なるを数量加し水洗教師 開始する智二十一日、日滿各地に

満間な「モシ

月二日より業務

南は鹿児島に重る百六十

将来順次擴張される豫定である 来天、新京、ハルビュロビオー

新京、ハルピンの四地だが

し滅州側は差向き大連、

役所内見重要護協會に申込れてなってゐる。希認者は大

5

あつた、さきに水田巡査の養行的一大連兒童愛護協會が來る二十六日 大連海濱學校 甲込みを歡迎ー

の三地で同時に盛大な帰通式が擧。 發表 わり、紫柳柳如に先

・ 新京郊外の添家电が、新京郊外の添家电が、新京郊外の添家电が、・ 大阪では、・ 大阪では、</li

ホテルに朝野の名士三、四百 職要説明ありたるのな機裁の挨拶、中田同時

す

日曜

は晴

に遭戮され他の二名は軍職を減う伐出作業中の邦人島田某はその場

名が襲來し日下忠霊塔建設用石材

側の通話區域は六大都市を始め、時より夜十時まで受附けるが内地 僧観)で二日より開始され、朝七

夜の街を皆てもなく歩き廻つてぬれず、同月十五日午前三時ごろ深い

者に警官にこがめられ郷動

しがみついて離れないものなどあって悲惨な愤慨が各所に展開されてゐるだ、市民中には子供や荷物をもつて屋根の上に避難し自分の家にまでに大部分の市民を收容した、松沸響深響は本部を呼離整糖會社の二階に移と辞離民收容に全力を

は煩悶の極、後しおちく、脚へ追ひ出されさうになった小

のさころ二十一日未明水位は約六センチを増し全市街は水につかり三千五百の市民のさころ二十一日未明水位は約六センチを増し全市街は水につかり三千五百の市民は市街に氾濫し危険を感じたので反戦側の興隆街塩防を破壊して水路をつくり二十日夜は散音繁成中決潰市中に浸水したが午後四時十五分また~~素黄區江岸に設けた腹急塩防約三メートル決潰、濁流

は阿鼻叫喚の惨狀を呈した、微粒融合原は直に凝発磁五数な過激と鬱緩電際で協力正生のさころニ十一日未明水位は終六センチを増し全市街は水につかり三千五百の市民

決議市中に浸水とたが午後四時十五分また~~ 売競品江港に渡げた敷熱堪防約三メートル決議、職へハレビン特電二十 − 日報至急報 → ハレビン市の一部北側松浦は二十日帰塩防の一

哈市對岸松浦の慘狀

樂務は一通話三分間七圓(至急は

大候議調のデモ

は「二十日曜任し職制機議のり」 大して繋ばらい職報ではないが、 左概心職することもなからう、大 整けふ同様のお天氣でもよからう、大 を明か、間様のお天氣でもなからう、大

軍選手左の如く決定した

大連滿鐵軍

・盛夏七月の空はくつきり

温度だが、氣壓の

◆一有の無駄の配置からの脚定

實滿軟式處聽戰は二十二日午前九年武山艦の大連滿聽戰大連實業の

明朝北公園で

に於いて舉行されるが二十一日午に於いて舉行されるが二十一日午

マンのや

うな小価値をか出演してこの成空情戦、また補州附近には麒賊のや

からアスフアルト 上に尖長か出して高線壁で報い前壁らず二八座(八 機線は上の低級壁水部機が日本海

貫滿軟式庭球

様はあるが

られて健康都市の姿を見せつづけれてこう二、三日は胸から解放され、大連の街も脚かな太陽色に発 小笠原から本州の 一人海の織しい 十餘度)見當

のぼせ上つた水銀柱は明日

被逃で獲されてゐる何處な切り取 **今** 無安嶺は山金幡が花 も直に寒寒に花 遲唉き

お花晶を横き 花さ花の間を練って行く川に 泉流な蛇行流と云

高原特有の間は日に二三度ザーツ さくるその水が増ん下ってお花畑 格たい なるもので口に

さ水に激まれ郷 ふくめばジンセ

れが「一で戦井際へ」を同じ

流れご

な嫌んで比較で作られた山小屋、 電車C黒比須町停留所北側D 家原田 梨根療院

世界でながらうってではなり 自然の懐ろに抱かれて街の子は虫

の鎖を思ひ出した様な裏びに浸ら で励れてゐたひさ がリヤン、シウ は地に似たファ 力等の川魚がスイ 冷哉、流石は興 その他ソーム、

る時「まづ健康」の標語は此處で

製を織に炊養所な

関が作れる、しやく

歌つた彼女のハンケチならあくざ

がら流れて行く、暑い日なご鹿が安の水だ、百花細様ご吹き離れた 折流れにつかつて かだけてゐる。 暑い日なご鹿が い日でない、お花畑に貼ると清潔 重要さまれてぬる、同 までも残るものでいるとしなか

時に頻安緒に山

雅友會射擊大會

◆監督 黑澤 「別野、下選、輔方、污水、秋山 「別田、日高、林、上田、三浦、 「別田、日高、林、上田、三浦、 「別田、日高、林、上田、三浦、 「別田、日高、林、上田、三浦、

なる干して搬ふか

北の風

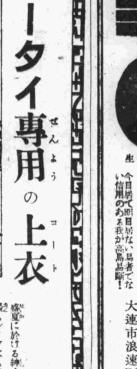
華張製裝身具保存函

足價十二圓









京高島派易斷總本部 大連市浪速町(大連百貨店四階) 店小倉、東京、京城電話二九OSE等六二六一番 電話二九OSE等六二六一番 「電話二十九六九番」 大連市大和町七番地

一獨商店大連支店

菱印ハガネ滿鮮一手販収東 京 鋼 材 株式 會社

用

金金金

電話二一八一五番 商

好適品で御座います、多少に不拘御用命願ひ上ます弊店三山島漁場にて製造、新鮮にして美味夏の御家庭用として 美味しい三山島 ちりめん 一三〇番地大連信濃町 〇 輸社 羽 いりこ初入荷



の土曜日に、先づどうぞ!

土曜日曜には半額で召上つて頂きます **ブラックエンドホワイト**ウヰスキーな 仕 鎖

て恋愛の総制すべきもの或し総談に立動のの機に立動ので、 選に融密が六ケ敷したであって、選に融密が六ケ敷したない、 満洲國成立窓砂においたがある。 大層八ケ間

ろの所護満洲大豆禁棄さ解せらる

滿洲油房工業に就

造することに全力を傾倒しなけれ 地することに全力を傾倒しなけれ はならない、それことがある。

勢に順應してなるべ

で同量の輸出をみてゐる、

運賃特に北滿農産物の如き遠距離

大豆問題な一類に繁死せんこの発して、大豆問題な一類に繁死せんこの発したことの、大豆の生産が派年幣加して、大豆の生産が派年幣加・大豆の生産が派年幣加・大豆の生産が派年幣加・大豆の食べて、

拉溶

高粱急騰

十一日から

大豆懇話會席上講演概要(二)

日清製油專務

本

に輸出税の如きし

木米 大連繁島里六六・ 大連繁島里六六・

科の輸送のかな財援ふこと、なったが、受い職のが受ける。

(東京特電二十一日盤) 農村総議: 特殊事懐よりも響ろ一般能更生に は選挙他下げにより開通さ同時に 要生運動部は試選機立動を新にこれ 明年度よりはこの方館に積極解劣 棚して八月末までの脚限附だが抜なり、財下建算縄成期を前にこれ 明年度よりはこの方館に積極解劣 棚して八月末までの脚限附だが抜なり、財下建算縄成期を前にこれ 明年度よりはこの方館に積極解劣 棚して八月末までの脚限附だが抜なり、財下建算縄成期を前にこれ 明年度よりはこの方館に積極解劣 棚して八月末までの脚限附だが抜まり、野平原は関くも南部線であり、大石三割引家を理事會に提出し要生運動部は試選機立動を再じたより開通さ同時に、東京特電二十一日盤 農村総議: 特殊事懐よりも響ろ一般能更生に は選挙他下げにより開通さ同時に、東京特電二十一日盤 農村総議: 特殊事懐よりも響ろ一般能更生に は選挙他下げにより開通さ同時に

今後の貿易趨勢觀測

棉花一手販賣

辰のため

緩和對策協議

指定

是場計畫

特殊部、電影の一議洲棉花・食

二十一日登」滿洲國政

、転移の

して黒河附

頭の芳しいはなしではある。
研の芳しいはなしではある。
正常が今日の澎洲寒脈を仕立

还兹

るが地芸師では神鑑波のから、右に難しては神鑑波のから、右に難しては歌を一覧意

軍備 の光質を誤らんさす

現れるためざし~温保育託品され、 がの手持大豆は水災に依る損害を がの手持大豆は水災に依る損害を がの手持大豆は水災に依る損害を がの手持大豆は水災に依る損害を がの手持大豆は水災に依る損害を

内容の空疎に

を鎌想せてむる、この軍備充實支均衡」は「公債政策の修正」

概ね失望を感じた

政綱發表と財界の動向

に爲し得るこころではない、まは難中の難事にして、一朝一夕 主張乃至言動より直に豫想し得は新藏相の従來より爲し來つた た直接國民の利害休威に闘す

によりてこれな調和せらむるか ずるに非ざれば今後の對政黨關

滿支交易と

二重關稅の存在

早くもその解決

を要望

大阪棉花

與、敦實、伏木、船 內月十六日 學 太 八月十六日 學 太 一八月十六日 學 太

船舞 木行行

神戸期米 前場寄前場引 限 11250 1135元 限 11250 1135元

常替相場。 光留比0分0 灣替相場。 光留比2分一

事職荷扱所 大連市大山通 事職行扱所 運輸 株式 會 社 産社左記の場所にて荷物登送引受 を大・禁口・公主職・緩譲・開席 でする・新京・吉林・哈爾復其地

一 予増配の七分窓を可決した、砂倉金融分左の如し

は一二、東に養蠶農村の東生計畫につ「食な開催し昭和八年度事業報告書」る 特殊指定村さら之に應じた特殊 特殊指定村さら之に應じた特殊 特殊指導を行ふ 特殊指導を行る 前計畫を樹立せらむる 所計畫を樹立せらむる 時計畫を樹立せられる 時間書を樹立せられる 時間書を樹立せられる 時間書を樹立せられる 時間書を樹立せる農村は 大連水災海上保験館画では二十日 東 七分配當決議

| であらう、| 「「はる魔取引の手握へが解離 はないが、従来の如き税率吹正和 | するだけでも実験が対である。米 はないが、従来の如き税率吹正和 | するだけでも実験が対である。米 | はないが、従来の如き税率吹正和 | 消した

大連火災保險

各支店観察を終へ帰伍の豫定であ東京より上海に直行北平より満洲

0.8. Kの遠洋船

入月末 initio mixo inixo inixo

●青島上海行/麓山丸 八月十四日 香港廣東行/麓山丸 八月八/日 田山丸 八月八/日 田山丸 八月八/日

鮮 録 替相場

復航に大連寄港 カルカツタ航路はあぶる丸

が、今回大阪融船の日本 港の確進も目覚しいものがあり 國の經濟工作の發展を共に大一

水災による滯貨輸送で

北鐵、國線競爭激化

運賃三割引案理事會へ提出

社の一手収買緩和方の陳情書は、 特務部總務廳その他關係者會合協議の上正式に回答書を發する 哈市稅 九月迄延期

煙稅收月十萬圓

『秦天特電二十一日孁』 素天桃指 「野下月(銀平城十萬側に塗してぬる 「野下月(銀平城十萬側に塗してぬる 「大」ではなる紙紙工場に左の如し

は印度より麻然(ガニー)麻糸(ジを開始する事になつた、由來滿洲

北濱定期の前場寄は大株八十錢安北濱定期の前場寄は大株八十錢高は一一錢安、湖東十錢高、日產以六十錢高、日產以六十錢高、日產以六十錢高之變らず、東京短期の新東以寄四十錢高、日產之十十錢高之變らず、東京短期の新東以寄四十錢高。 土木獨步高

天现物

奥地相坦 奥地相坦 金票灣(現物 平至00 季天票(現物 平至00 季天票(現物 平至00 10人至

●專屬情扱所(大連山縣通) ●專屬情扱所(大連山縣通) ●專屬情扱所(大連山縣通) ●專屬情扱所(大連山縣通) (本)

一七・六一八番

代表長五四九二代表長五四九二代表長五四九二代書 市市

観的に見る向もあるが、今日途の感別向大豆に関しては特米を悲

でくさころによればドイツでは昨今 地に見対の映画にもよるが、港にないか主義の知何にもよるが、港にこれが事實されば見方の如何にもよるが、都にないか主義のの海脂原料に代つててままれるのではないか主義へられる。自分は、一世の大豆の粉末については決しても表している。自分は、一世の大豆の粉末については決してもない、若し大豆が、一世の大豆の粉末については決しているない。若し大豆が、一世の大豆の粉末については決しているない。若し大豆が

をしていていた。 文大豆その をのではあるまいか、文大豆その をことで輸出を増進することに重 を改せ、 文大豆その はないだちうか はないだちうか

こには何等か有力なる原因がなく

遼で特産買付

氣腐れで

反

ハ六一六・·表 代電 の大一大長・用事外市電 島谷汽

廿七日 樺 太勢行

神經衛・リラマテ・原侯 大道市達坂町音町十巻 大道市達坂町音町十巻

新内閣の政 綱

さら謂ひ得べく、

如何なる方法

こ收支均衡は相對立した平行線

空手形に了るな

の確保」ご密接な關係あり「吸防安全力充實は所謂軍部の「國防安全 **嵯確立」に善處する冒公約**。 その熱意な冷静に監視しなけれ こさは時節柄注目に値する、 歳計の収支均衡を以て財政的基 新内閣は十大政綱中財政々

多大の努力で決意な必要でし 慎重なる研究で討議か要する、 具體案成った後を雖、實行には

で今後の更生運動に重要なる試 を石さなるとであるとはい を選助し、やがては農村全體を が制計選化する

加藤鮮銀總裁 九月南北支那視察

ツタ出帆のはあぶる鬼な繁一艦さいタ出帆のはあぶる鬼な繁一艦さ の徐望禅に上

九月一日迄延 魔舎その他の 一般酸人は漆漉して地されたので又難く

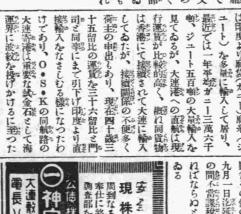
致じます 三縣人に限り二割引

新さが錯綜して居る模様である 野球の無限の膨脹を不安さする空。 然の財界の前途に對すると 南部線杜縄のため規定期日の七月豆が現在八届に滞貨して居るが、

具體案樹立 豫算編成を前に準備 は注意されて居るが、北鉄管理局長 北の海保等形を鑑分技統でより受滅不可 施なるため北鉄南部線柱総御所以 北の海保等形を鑑分技統でより受滅不可 を決定され、之に對し北鉄の野環 北の海保等形を鑑分技統である 北の海保等形を鑑分技統である は注意されて居るが、北鉄管理局長 た得る機再三溝遮から北線に突滅 た得る機再三溝遮から北線に突滅 を得る機再三溝遮から北線に突滅

環境好轉して 出超本格的か

なおは内閣更迭の際原共他諸種間 九月に2 を表は内閣更迭の際原共他諸種間 九月に2



五四〇番 ◆…新内閣の政 定財界方面な

◆…二百萬圓、四萬株を培養して かう。

哈爾濱

北支懸案を放置

支那側の誠意疑はる

機關長儀我大佐が最近天津の各東京二十一日破國通」山海關特

問題について滿洲國叉はわが常國局を相手さして指動したる事實もあるので日滿層常局においては右英國崛の態度を重視してゐる する評談を樹て英國駐麦公使も既にこれを飛逝せるもので英國崛さしては滿洲國をなほ飛越したらざるため滿洲國領土内をも支那の領土内 する評談を樹て英國駐麦公使も既にこれを飛逝せるもので英國崛さしては滿洲國をなほ飛越したらざるため滿洲國領土内をも支那の領土内 する評談を樹て英國駐麦公使も既にこれを飛逝せるもの、如くである、右は最近わが山海鵬特務機關是儀式大佐より天津における各國駐 で、土井電二十 日發■ 山海陽に駐屯する英國支那駐屯軍の一部は滅背の見解にて満洲國領土内の一部を利用して邀替を點施 「大津井電二十 日發」 山海陽に駐屯する英國支那駐屯軍の一部は滅背の見解にて満洲國領土内の一部を利用して邀替を點施

合國の對滿態度は

認めて且下その具體家についても早窓に満洲國の国際上の地位も明確なららむる必要あるを位か明確なららむる必要あるをはつて議洲國としても日本としても早窓に満洲國の国際上の地位を明確なららむる必要の国際との地域の

能化して立つ苦嬢な像想して肯せ た。 賭北なす、メイカー

全くの御都合主義

わが外務當局の見解

職題指政府委員会揮一氏さ共に監

親日派勢力失墜

った、黄螺氏の体験期限の切れる った、黄螺氏の体験期限の切れる

の空氣を中央の新た

各地電視材料店ニテ販費

の無難せらむるに決したものである。他れに置か含めてハワイに起かせル大統領さ會見、極東の情勢を訴いた。

る、 信は孫将氏は十九日ホノルル かる、 信は孫将氏は十九日ホノルル か

地 外機はユレニエフ大使の来訪を来 動定するが、右懸後繋に極めて公 正安雷のものさ観られソ職も受諾 正安雷のものさ観られソ職も受諾 と交響成立りが、右影後繋に極めて公 で安雷のものさ観られソ職も受諾

監察院の

聲明反駁

滿洲國側の

最後案決定

北鐵讓渡交涉

汪行政院長が

排日外交に逆轉か

八月の南北妥協會

又他力本願

孫科渡米使命

ない を利用し日本楽録 を利用し日本楽録 を利用し日本楽録

た、m5表面は日 機米の使命が米國 するにあ が米國

業 またもの、如く、来週別々魔田、ユーリ無く諸州國側の髭終繋が決定し たれ郷突寒は殿田外様の斡旋によ なた北郷突寒は殿田外様の斡旋によ

ない、要するに今日はなほと海において登表した談話に

電京二十日重ねて新聞に左の談話を 中央政治會議の監察院の反野繁明に 中央政治會議の監察院原派維法改 中央政治會議の監察院原派維法改

氏幹機問題及び華北問題につき協地流在中の唐有壬氏を訪問、黄郛

満洲國の領土内で

軍獨斷的演習

が、際戦協定の慶行部分が未た変 のてゐる現在、か、る要表は徒ら のであるのみ確底東面目に相手も はもめるのみ確底東面目に相手も 出来す通車問題の大仕事を襲きた 黄郡氏が南方に行つた艦離北を除 でないのもこの點にあるのは明白 でないのもこの點にあるのは明白 でないのもこの點にあるのは明白

が、繁戦線定の後日帯トでたるの見地から、政治線定の設定

米空軍アラ

スカに

わが申る

入れを拒絕

も出來ない現状に對し中央では黄めが居殘つてゐるが、同人等には何

設置の必要を認め、者し動ケ所の設置が困難なる場合を設立せんでする前提であることが明らかになった。

(速かに設置せんさする意識で、今回の飛行は次の

動食にこれに要する総費を要求するための議会は少くさも一ケ所だけは大規模の根據地をなる

て、日本にさつて少なからす脅威さなるであらう。

た設立せんとする前提であることが明らかになつた、師ち航空隊では航空作戦上、アラスカに根據地を段標として日本に繋する一種の示廠運動さも騰されてゐたが、右は陸軍がアラスカに航空隊根據地、東京特電二十一日襲

日本に取り一大脅威

林陸相上奏

陸軍定期異動

地設置

社報日洲滿點

立を期す

福田雅

は將軍がまだ大尉の頃福田程

述

他番一卅町園公東市連大

重大時局に 十項目 の施政大綱を明示 い對處す なららめ國民精神を涵蓋せんさす 、國際平和の確立に努め遍く 人類の福祉に貢献するに向って 選進せんさす する 利増進に最大の考慮を検は

本の方針について各閣僚職に大艦 意見の一致を見たので千後零時四 意見の一致を見たので千後零時四 に定機閣議を開き迷郷珠策皇家に日午前十時二十五分から首相官邸

明官に外中

さす、追つて開催せらるべき海 です、追つて開催せらるべき海 の要求に應じ之が充實を踊らん の要求に應じ之が充實を踊らん へ資源の開養貿易の進展及び國民所得の考慮を用ひ内外の經民所得の考慮を用ひ内外の經濟情勢に適應し國民濟情勢に適應し國民濟情勢に適應し國民所得の考慮を用ひ内外の經濟情勢に適應し國民所得の考慮を用ひ内外の經 着々實行に移す

岡田首相抱負を語る

陸相訪問

無限の決意包藏 **愛國通』閣議散會後一大海海棚は語る** 大角海相語る

臨時議會 召集陳情

、北海代表

機日鉄の見返り擦煙さして提び園はおりであるため、建園公園と は多少速ふが政府さしては前回同 は多少速ふが政府さしては前回同 は多少速なが政府さしては前回同

國債並に優遇

滿洲國公債

滿洲國側最後案

王行三郎氏主職者さし、一條公酔一の軍人會館で舉行されるが、出口の軍人會館で舉行されるが、出口 米國を少からず刺戟

官舎に引能つて了 業は先頭か ままま

で、しかり」ともでいる特別である。 の異態でも今回は壁々たる特別である。 では、しかり」ともできる。

期的强健の基礎を爲東洋平和の確保に劃

面に亘りて深甚の考の制度と實際との兩

加ふるの要ありこ認む、政府は 活に適合せしめんがため、行政 透し、政府は 要望さに到切ならしめ世務の敏

蔣氏妥協勸告

神聖會發會式

基礎たるべく組織された昭和神聖 治會議主監察院の軋轢は剛者の態とこと、なつた。「南京二十日養國通」銀道部長職本の分から擔保を有するもの主張時氏の電効事件を終つて中央政・擔保物主區別して交渉を開始する。 英國の態度

對獨債權確保と

るが、質に好い傾向だ、 も亦そこにあるわけサ」さ。 書けんからノウ、 あるから、一切虚構のことは して永く残されるいはが修身 し言行録は将來人々の教訓さ ふべきもので

て感慨深いものがあるこ見 は魔る御機である神機で

聖地旅順での昇進、特軍にさ落幾多の英麗な物性に供した

るが、その昔日露戦争に従軍

在つた際は少尉か

英雄傑物の記行録が登刊され

我輩の苦心

はこの書き よそにその執筆

編述の一切な依頼され、さてるた關係で「福田雅太郎等」 太郎大将の融官さして從つて

氏

電車京二十日餐園通 監察院長子 本在氏は既に中央に難ら齢表を提 はする不信低さ為し、支那新聞記者に要表し た、これは概応齢度を以て自己に である、又監察院置を以て自己に である、又監察院置を設する である。又監察院置を設する である。又監察院置を設する である。又監察院監修を を表して中央執行委員會に である。又監察院置を が吹いて自己に である。又監察院置を を表して自己に である。とのである。 である。 である。 である。 である。 でいてものである。 でいてものである。 でいてものである。 でいてものである。 でいる。 でいてものである。 でいる。 でいる。 でいていた。 でいる。 でいていた。 でいる。 でいる。 でいていた。 でいていた。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。

支那外債 整理交涉

于監察院長辭任 中政會の態度に不滿

重義言せればならい 及ぶものだ、委員なるものは憧 で無の規律制裁は営然その上に





蘇聯側の受諾期待

北鐵交渉愈よ成立か



が、その含蓄する所は了解

に重大な關係に在る に重大な關係に在る に重大な關係に在る

法により権利を得た後は満洲國法により権利を得た後はないさいふ事實が現出し得るか、かうした事は満洲國にさつて最大の苦痛さなるものだ。

地震は行政能方能を整て、一定の脚間は行政能方能を要で、一定の脚間に対する。 を置いて可波権方能を要で、一定の脚間に対する。 を置いて可波権方能を要で、一定の脚間に対してもよい位である。 をできる。 をでき。 をできる。 をで。

一 していることの学者より来る ではない とは日本人の郷史

変)の第六様である、法権制政前職地行政権の提供に「東支្護道教」

附屬地行政権返還な治外法権撤收最後に譲渡附屬地の問題であるが

禁丹品用透明紙袋

it

セロフアン

透明

を執る」 さあつて抽象的で

るさ矛盾せんさする

法權問

題の一

考察

。第四、「國防充實」の聲明 國策であり外 政 の真 譜であ

行政的方面の苦痛

を行政的方面のか撤脱した場合を さ行政的方面のか撤脱した場合を さ行政的方面のか撤脱した場合を が ※問題になる、行政的事件が 間法的事件に發展した場合の處 である、之な取扱ふには によっした例外的事件が ので、 之は實際に調和を保ち得 ある、之は實際に調和を保ち得

が及んで居たそ

僧榕一グラムにつき画幣三風二角十一日より耐ふ一週間の概念覧上十一日より耐ふ一週間の概念覧上

地内の一切の人 つて日本人のみ 機が残るのでも

人及物に日本の権力の持つて居た附属 めつて、第六條によ

産金買上價格

既でも「安全確保を第一義され亦議論の餘地がない。海車

てある。此の二方面は事に由

こである。それに「帝國の使命「國際平和の確立」は當然のこ

くら補助金を出しても何に

五穀栗高其他豆類 新種子 粱類

を輸送し得なかったと云ふ全滅版 を輸送し得なかったと云ふ全滅版 世間、一本 を輸送し得なかったと云ふ全滅版 世間、〇二八 本 では、一〇二八 本 では、一〇二八 では、一〇二 では、一〇 では、一〇 では、一〇 では、一〇 では、一 では、一 では、一 では、一 では、

右の如く出題り激減の結果ハルビンにおける滞貨は

殿も容易に決定し職き映態にあり ・ 大きに二十二日頃二名同時に要表 を待ち二十三日頃二名同時に要表 を待ち二十三日頃二名同時に要表

其軍。

二一、四五、二九八八九九

を表する。 各方面の推薦候補を錯綜し政府當。 各方面の推薦候補を錯綜し政府當。

理事は去る十一日を以て任熟満了一、兵庫縣満蒙輸出組合【東京二十一日發國通】滿藏十河。一、德島縣滿蒙輸出組合

佛教大會開催地

滿洲國と米國が對立

和久井署長

質施されるこさになった

日間さし來る二十四日より

全滿衛生會議

天津

者長に轉任

礦理事長辭任

河氏滿洲炭

東京二十日登園通り勝工省は二十日附で左の滿紫輸出組合設立を

名出牒してゐる 名出牒してゐる

那館より無突滅他

十一日發國通】在滿日本

淡尿器科

第 11 (入院隨時)

0

正札の三割引い

000

0

効期間延長 日滿小爲替有

佛教新派の巨

氏さ會見の結果時

設けて常分の間その勢行の日より日間とされてぬたが全回特に飲た

の多観に塗し濡れ板を恐れ町下極

林滿鐵總裁

力三澤樹藤構内に荷繰中である

《東京二十一日發園通》上京中の

首相に歸任挨拶

で東京會議を終り、欠いて京都で「市民さが野立すること」なった、震激を漂はせながら二十一日正午 の際館地を繰り満洲國と米國日系、太平洋佛教帝年大會は國際親善の「終了の悪いとなったが、欠回大會、大平洋佛教帝年大會は國際親善の「総工の悪いとなったが、次回大會、大平洋佛教帝年大會は國際親善の際館地を繰り満洲國と米國日系

館野祭和久井書

活躍した花鳥野部権 養長は天津署長に特 大神器長に特

料 職 能限方路 製鋼任賞

晶

に手段は、何れも形式的で、少し此の爲めに従來の政府が執つ

北滿特產出廻減

七月中旬中の狀況

政府で折顧するも同一のことなる 東京特電二十日韓一州南級建裁 の談によれば、理事二名の人選は の談によれば、理事二名の人選は

職と辭任すること〉なつた辭任とたが滿洲炭礦會社理事長の

職る事になるかっ で京都会議に持ち

を 知れる 模様で 機能で かんかん 間題が 微妙なの できまし 政治的解決な

県・ ・ 「生海ニ十一日登岡通」 常地總領 ・ に任命された、 関田警察署長 ・ に任命された、 関田警察署長

部樂

に上程会代表の概念に二十日の最大

がして互に譲らず、

哈市警察署長

侧向儿子太水雲里河緊

なつた

滿蒙輸組認可

淡玄師

更に軍部から候補者一名推薦

八選未定

歌の響に象定され り、同國文化の 力米國は古織の力 方米國は古織の力

電本部に観出で代表にの強力な一刺戟さ

は厦門にそれる/豪爽すること、 れてぬる、尚和久井署長の後任は れてぬる、尚和久井署長の後任は

れん、紫爽するこさ

世大 多 大 本 大 本 大 七 七 七 七 七

投賣に等し

0

0

00

令通達した

後援

報聯機

社盟部

一日頃に決定發表

興」さ「國民思想の純化」さなる。その爲めに「國民精神の作

ある。政黨の腐敗不信用から延

れが憲政そのものト價値を疑

「民意の暢達な圖る」さある

月二日新京協和會中央事務局で熱し民心の暗纏を一にせんさして七一にせんさして七一

を拂拭せんが爲めである。民

月二十日に至って漸くその發表 さ出來す、組閣後十三日目の七閣の政欄は組閣刻々豪表するこ で見るに至った。抽象的ではあ 政黨内閣でない惱み、岡田内

十大政綱 が重要な問題 實行と解釋と は商工の興隆で、之は資本家の 級の救済な念さするのだ。第七 初の救済な念さするのだ。第七 想されてある。此の第六、第七方面だ。此處には統制經濟が豫

特式びに動勢者の生活行詰りの 第六社會政策である。 農漁山 見る時、その財政々策の色調をの財政政綱中に舉げられたのを 長時代に後論な主張した。此歴

說

意せればならね。財政問題で、の調和が頗るの難問題なるな注

ぬなかつた。その譲載は脈然さ

第八は教育に関する。 智徳體 「日本精神な崩萎す」 こあるの 質か民衆經濟力の充質かの問題

更日本精神な油養すさあるのも 改革では駄目だ。 それこそ根本的改革を要す。 まつた、官吏、學校、 るしさいふが、 標本的建直しは急務中の急 教育の積弊が此處に至ったので ったさも云ひ得る。明治以來の さに亘りて深甚の考慮を加

蒙古王族聯合會 朝陽で發會式 十三、四兩日舉行

混保寄託中止に 政策的意味なし

何に紊亂してゐるかは明瞭なる

鈴木運輸係長談 滿鐵理事 三千0 01 三十0 01

哈市の滞貨 發送を開始

趣旨徹底 興安南公署通達

八複製船中のもの 合計 八權保障の 五、七六〇 二七、一八五五 二三、四四〇 九二、〇八二 九二、〇八二

三大相

爭覇戰

人夫でさへも鼻

洲

四二 三二 四二 時十 時十 半 よ九 よれ よ り 日 り 日 り 日

曾令

ひ切り

市場通

連

【新京特電二十一日襲】満洲國成 だ奥安南分省には奴梁航度が解析 されて、民族野成の大陸監たるの されて、民族野成の大陸監たるの されて、民族野成の大陸監たるの

◇學 **◆全滿選**

後接會員券一般會員券

五一二十錢圓圓

團小 小學生 券生 券

二十錢 銭

事質に現はれてゐる。教育が却 して説くべきものでない。 かの精神態度を持つて満洲國を のだ」といふ。何がこの健

先を郵便局に通知するのが監然

るのであった



迎數會搜 内以行十五

二、三本の郵便に対してから際対して、 を三連職も細ってから際対して、 やつさ増りました。 やつさ増りました。 間も終ってから開封して本の郵便は返廃されたの ひがないてせ

不衛生な工事場

初音町生

ゴミ箱の臭氣 ◇薩摩温泉で電車を降りて火薬庫 に行く途中、大きなゴミ箱があ あ、捨てられる物が大概魚の職 がある。 がでは、大きなゴミ箱がある。 をでは、大きなゴミ箱がある。 がでは、大きなゴミ箱がある。 では、大きなゴミ箱がある。 では、大きなゴミ箱がある。 では、大きなゴミ箱がある。 思ひます、否分ら同番地に出入する ◆これは 3 常は比種の工事場に便能れて公衆衛生上由々敷事で開

果試験新日に連れて了った例が 人口に貼つてあるのな見てか戦。 医ったら、次回には不注意の結 であるのな見てか戦。

10年780

全滿總代理店

新京朝日通八七

新興洋

天浪速通市

● は方御の上買御 すまりぎかに元遣製

好桐

10八五

◆市内裏町に敷料理築中の家屋が ある。其の工事場に雇傭された 満人十数名が約二ケ月前から順大

東京(寄植植 東京) 寄植植

期

灵灵 <u>国</u>皇 灵灵 先

*

式新良改

野な病苦に関む人よりがある病苦に関む人と

罗 愿 家 營業



温いの

會合 原 H

大連・奉天・新京満洲總代理店

近頃の元氣は不 思議

00

黨

割引其 他掘出物澤山 ၀ိ

食料品東門。 幕会オリアンタル 電話長四二五三番 大連市浪速デハロ

洋菓子

洋

酒

近藤商

桐 簟 筍 製 造 版 査 座敷用材、化粧材一式 床柱欄間、各ベニヤ板 大柱材一式

日満タイピスト學院

タイピスト生徒募集 日本タイプライター兼智教授三ケ月卒業 八月一日より授業開始卒業生全部就職済みの爲臨時生徒事業

滿洲生產品展覽會

の満年を開始する事さなつたが、 ・ 1 | 診療を開始する事さなつたが、 ・ 2 | では、本月上旬引編を完成を開始する事さなつたが、

右の如く清瀬刀主衆の手腕家を郷し、内科、小泉科、耳鼻咽喉科 の大きの各臀長も逆く低齢をみる が、ことは、大器にある。 で、斯く各科総合の大響院がチャルに設立されたことは、北溝

展 (金州) 恒郷の我社後援州内北部 底球大會は愈々來る二十二日建子 高で行はれるが金州より出場する 選手は左の通りである 田口、原田―中川、中村―高崎 末石、藤原、高見―戸上、竹氏 大石、藤原、高見―戸上、竹氏

「編州」 反流抗日の思想濃厚にして満洲國棲能の企畫に参加し支那し支那

の間隙を鎖つては國魔を突破し関節を鎖つては國魔を突破しては國魔を突破しては

匪情偵察を兼ね

間午前八時より同三時迄大連第一科議習會は、八月十二日から三日

れば第二次五ケ年計畫さその實行

奉天千

代田通日滿貿易館

七月廿日から卅日迄十一日間開場

公學堂教員に對する顕微鏡使用理像原列等を開発を

留紙幣暴落

理科講習會 關東廳主催

監日は軍部を務め日滿官民有志敷

(鐵嶺日語學堂長)

民會議員)

山登攀行

あつたチチハル黒龍江省立官警院 院長書書、 帯人科響を火丸を度調さ満洲國衛生市の間に形骸中で 任各磐泉の鎌鯨は 外科響長地の電に形骸中で 任各磐泉の鎌鯨は

て北浦唯一の遊覧地たり

支那側の援助で

愛國匪暴虐

艦艇を思くせる機な数字を示して人の割にて男は女の終偿さいふ結

人口の内譯次の通り

らて結局女百人に動して男一八一 五八人、女は一四三、七六八人に

二、二七二、七五二一九八、七二四七六

であるが、この中男は二六〇、 すれば五八三人、二五四月の増加四、○二六人にてこれを前月に比

四、八六七、〇〇八四、八六七、〇〇八四、八六七、〇〇八四八三八五、四四五

口は戸敷七三、一〇五に野と四〇

大コラベコーシス三 大コ 100 000 大コ 100 000 1 大コーコスニ

奉天六月人口

綏中縣内に手を伸す

て家人を脅迫し帰および長男を人

外朝內滿 總 剛鮮地人 人人人

四〇四〇二六人 三九六三三九人 三、六二三人 三、六二三人 七六一人

たが十三日九門口突破の際滿洲國質に撤去し身代金三百元を強奪し

院長養醫長中山通治、外科醫長 飯田清二、婦人科醫長犬丸泰美 飯田清二、婦人科醫長犬丸泰美 飯田清二、婦人科醫長

珀ニスの製造

製造工場は本年始め工

完成し、近く本格的生産を開

黑龍江省立醫院

滿鐵で委任經營

来北中の同文書院學生二名さ共

十五日から診療開始

の地織祭を継行し、近く建築工事の地織祭を継行し、近く建築工場地の無順洋灰館社はこのほご工場地の無順さのほご工場地の地域である。

ご保證と得る城に達して居り近く

北安に慰安車

野木博士の最後的試験

ででが開始されたが、早朝より當地 三日午前八時より華々しく慰女工。 三日午前八時より華々しく慰女工。 一三日午前八時より華々しく慰女工。

り職次監北安鐵総由な連る事でな りつ、あるが、北部黒龍江餐にお りつ、あるが、北部黒龍江餐にお りつ、あるが、北部黒龍江餐にお

『北安鎭』當北安鎭の發展に連れ

道路建設

北安鎮德都問

非武裝地帶

内に

救國軍を組織

于學忠の協定違反

身柄に減中駆撃和局に押送された中職警察分遺除に逮捕され十七日

日

職を中軸さして最近各種の重要企 【撫順】工製的大原動力の撫順炭

ルミニューム試験工場は試験操作な期待なかけられてゐる無順のア

会々この種の炭酸か中軸さする が期待される

アルミ工場も好成績

開始以來順調なる好成績を續げ、

が勃興し、炭都撫順はさながら

重要工業を集め

業費集発育室に関う満額本社に出 の製物・総合問題・父昭和十年度同所事 深いが、まれール建設問題及び鞍山中 公園・大水ール建設問題及び鞍山社 こ

わけであるが、これ等は何れも明公会常常的大集會場の建設を破中の公會常的大集會場の建設を破中の公會にあるが、これ等は何れも明

北鮮防空演習

清津の準備

その歸低談に依れば社員倶樂部大腿中のミころ二十日歸較したが、

民の要望

十年度繁繁を以つて實行せられる ものである、骨鞍山高女警察会は 本年度に於て市内大正通に確する 南十二、十三條職のプロックに新 である、こさに決定、近く職賃 入札に附しむ工の響である

警衛の各駆艦に織成し府門な會長 1間に建つて行はれる北鉾防空流 1間に建つて行はれる北鉾防空流 1000 (1000) 1000 (10

雌進する撫順

が居り之等の高汰を見るのではなた多数の人の中素質のよくない者 が坂凌線の鐵道流失等の事實は監合人きかつたのは抗濱線であ 鐵道省より總局入し

るの家族遊に融業さらて乳牛の採取しかない狀態にある。事しはかり、特に驚人路警に難して一只奉天都市部連が一日も早く 一方從事態の融血塔進を

は絶野にない、腹壁に膨胀を重りいかと云はれてゐるが、かゝる事

は二十日記者断きの定例會見て左 舊開通の豫定である、松花江の衛所もあるが二十二日には全

は、は多大の利益を得つ、あるものさまへられる、酸道が中の常養に多大の利益を得つ、あるものさまのようが変数の上からもい、燃動車を新選しつ、あるが、新に旅行社の車輪さして一個では、新に旅行社の車輪さして一個では、新に旅行社の車輪さして一個では、新に旅行社の車輪さして一個では、新に旅行社の車輪さして一個では、新に旅行社の車輪さして一個では、新に旅行社の車輪をして、あるが、新くして、新にないます。

字佐美總局長

6十九日で最高に順次減水とつ、一地の簡単してある、松本了一地の簡単してある、松本了

ションホテルに類するものな歌歌 保され旅行者は著るしく増加しつな逃りついあり、其の安全さも職

民奉天都市部ಪが一日も早く確定 変通の中心であり動けないだらう 変通の中心であり動けないだらう

丁年度に鞍中の寄宿舎

社員會ホー

非常な成績を舉げ北郷鐵道の方で 北寧奉山融線の直通以來 時より購及び養建製事務所に於い ・ 大会院をれた映画は最も投資を ・ 大会院をれた映画は最も投資を ・ 大会院をれた映画は最も投資を ・ 大会院を ・ 大会院を ・ 大会院を ・ 大会院を ・ 大会院を ・ 大会院を ・ 大会院の ・ 大会院を ・ 大会院の ・ 大会の 當地出發、濱北沿線白家、通北、 日楊家朱家を慰問海倫・午後四時半北安鎮に別

ルの協定、第一回戦の組合せ抽なり十九日夜主將會議を開催ル

に就職方な依頼したが、その様子 兩名は早くも内地に渡り艦端市西奉天署では八方に手配接渡中この 氏の妻なつつもに關しては

夜襲行されるが今年は徳八島座縁が、一、と思々来る一日の夜から十日間毎、大野で来る一日の夜から十日間毎、

提出会議組合理事は 後任理事要望 【鞍山】

るのな領警宮近刑事に逮捕された 襲南市場内月美雄内に潜伏して捜査中であつたさころ、二十

少年夜角力

土城の土地を市監局の好意能提供 少年夜角力を共に融準地三徑路の一無に級六 と共に融準地三徑路の一無に級六 との髪加も差支へないと 其他諸準備の委員なあげ着々準備の委員なあげ着々準備 林神社建設の議は民食常局に於てにより在留邦人年來の宿望たる吉

が充當される筈である、一方右建地代等には殘りの一萬六千二百圓 殿、拜所、拜殿、社務所、

景品附入場券を

二回に限り發賣

廿一日からの旅順競馬

清防滅智、常春滅智 の下に防空講演、群春滅智 の下に防空講演、群

旅順少年團の 高二十七日から三日間新市街苗圃 る二十七日から三日間新市街苗圃 は來

香、歐視、通信:

(チチハル) 満洲國の幣制統一は 六月末日な以て成り、蘇軍閣時代 や地上から消え去つたが、就中黒 能江省内における回転率は九十四 能江省内における回転率は九十四 銀行チチハル分行の變表による画の見込である、右に關し瀛洲中央 の特別交換期間中に確認に風牧る六%の過半も明年六月末日ま

一、九一四、六三二一、四五二、〇八〇

「震騰」日露後監時橋中佐で共に 大の頭名をたいへられた秋山少佐 て登起せられ、其の建設を印川組 て登起せられ、其の建設を印川組 の肥念碑建立が郷土の有志によつ が講査び二十二日午前十一時から を表現した。 記念碑地鎭祭

慢性用 重症用 旅店 一直接本舗へ餌に 朋源

高 級

学 サーサンに、 ・ 学 の サンス・ルーク で まった。
・ 学 の で いった。
・ で まった。
・ で まった。 で まった。
・ で まった。 で こまった。
・ で まった。 で こまった。
・ で まった。 で まった。 で こまった。 で こまった。 で こまった。 で こまた。 で こまた。 で こまた。 で まった。 で まった。 で こまた。 で まった。 で

世保道カタール

鐵嶺軟式野球

学校々庭において連 教理 大會は 今二十二 日より小

福岡で取押ふ

るた城等の総布貿易融学成保("1) で巨額金塊を搬滅的に密輸出してへて巨額金塊を搬滅的に密輸出してへ

を 地方法院において全貨幣及び全地 を輸出取締塊財達反並でに外國総 を輸出取締塊財達反並でに外國総 では、一大学院において全貨幣及び全地

野金の言渡し

事が發策、腹心の店員申東域であれる路額方面に密輸出してゐた

チチ

約二百個增設 電話

機紙幣の流数に依り

腦溢血中風·脚氣以

楽リキシンが

を聴ぎ、騰、胃臓な健気にして、 焼煙で良く心臓を下げ、脚気筋心

頭重、目まひ、耳鳴り、視力減退

夫は離婚・姦通の

告訴

がこれな資本に地金な買取して満してれる。数十萬圓の資産を有して居る。四千圓、

で言渡しがあつた

大変を関家の悪寒を影響してゐるが 大変を楽し一智が邦賞四銭内外を示 さてゐる、この修振移せば常歌時 してゐる、この修振移せば常歌時 他の智同機無價値になるこて人民

宿望の吉林神社

今年中には竣工

大内組の手で着工

北安郷軍設置【北安領】

軍曹鹿児島縣生れ牧田三館(つ)は

等を良くす。尚神經衰弱、慢性

然減退等にも本郷は獨特の良効が

逃亡犯人御用

山氏は

で町藤渡アバート居住鐵路總局員 ・不倫な魅の道行きなした市内藤

| おりのでは、一般によりない。 | 「大きに参加される事となった | 「大きに参加されるチームの選手は | に脱金して来たことから判明、奉 か、触々八月一日より百分の八の大きに参加されるチームの選手は | に脱金して来たことから判明、奉 か、触々八月一日より百分の八の大きに参加されるチームの選手は | に脱金して来たことから判明、奉 か、触々八月一日より百分の八の大きに参加される手になる。 | 中心には楽でより研究中であった | 「本天」 清洲における木税統一に接続、郵便局チームが参加せざる | しまさらが表現をいる事となった | 「本天」 清洲における木税統一に接続、郵便局チームが参加せざる | しまさら、これを聞いたか | 施される事となつた | 「本天」 清洲における木税統一に

加た見てゐたが今年は銀行職、電が局、歌便局チームが祭ります。

(可認物便郵種三第)

舞ホテ

ルを増設

直通車増發は不要

『奉天』既報、主人の出張不在中 と、夫を三人の愛見を振り捨て

淘汰なごは絶對に行はない

廿日、宇佐美局長の談

を奉天署に提出した 小山氏は離婚、正式の姦通告訴状 八月一日實施木税百分の八

一の魔場で行ふ事さなつた 教質町、名古屋町一帯の居住者 教質町、名古屋町一帯の展びご 参年の希望であり一層の版びご 熱烈味が加はつてゐる、尚今回 熱烈味が加はつてゐる、尚今回 から書き、つぼみ、きむら、青葉 がの四軒から見事な土俵の水引が を 贈られた

(井上産院開設)

電話六三五眷

产婦人科 医掌管 井上恒太郎

旅順市乃木粤三丁目廿五番地

市大仁本町三・今津化學研究所へ五〇乙各樂店に有。品切なら大阪

領警署員表彰『泰天三だがこるて

ふとる薬

果吉林大内組が二萬九千八百五十中であつたが愈々十九日入札の結 鐵祭を行ふさ共に直に神殿、渡り圓を以て落札今月二十三、四日地 社務所の爆房水道電燈工事、土杯を以て竣工される豫定でこの 内外機域の工事に取掛り今年

の曉の屠留民の喜びは奏書なもの二萬八千圓な越えて居り其の完成 を値め既にこれに對する寄附金は設の議起るや居留民の後後は熱烈 其の完成

| 「佐藤 二十一日から数単純兵場 | 一大 三日 | 舊紙幣回收狀況

作る事さなり、先づ奉天造常廠に本より接師其他を招聘して勲章を本より接師其他を招聘して勲章を

御接客

おいて製作される事に決定した作る事さなり、先づ奉天造幣職

奉天相撲稽古 [奉天]

御商賣も御繁昌! 仁丹趣味の一致で 七丹類はの時世だから 七月がで

來動章の製造を日本に依頼して居

造幣廠で勳章製作

分后

黑龍江省内の成績

職にて各校より一名宛受論する由と、夢の小様勝教諭にて主さしてブレックの無修覧者並びに築色試

٤

◇遠陽縣帝制實施記念孝子節婦表後一時から縣公署で後一時から縣公署で

実験と賞讃を得たる臨床医家、各病院の

尿道炎、攝護腺炎、消渴 急性痳病、慢性痳病、

店理代

天省

滿洲生產資源展覽會 主催

鞍山警察署三十名が

間チチハルにおいて舉行することに決定、主催者明より七百個その他より 第五族融和の舞踊大会な

割めて 段族職和の美しい質が結ばすべくその一方法さして内能議会 に発め、今中江省発出に肥終送して理想能な平和郷たらんさしつ、あ【チチハル】帝○鄭官縣既にては《樂土黒龍江省の建設《をスローガ

五民族

の舞踊大會

日からチチ

販の横行類なるに て鞍山東部背後地方

駈落ちした妻 ムも質果を唯一 質素の影響に多大の興味を以て観 うつさうしい戦争模様の天無楽紙 を見事一戦し には、あつらへ向き 同九段子 には、あつらへ向き の快感ぶりに満日婦人獣では十九 を見事一戦し には、あつらへ向き の快感ぶりに満日婦人獣では十九 を表示の製水の経過状態、文明 の利益によって優か二分間にて の利益によって強過状態、文明 の利益によって強過状態、でき上る は、新戦なサイダー、本緒能アイ が、新戦なサイダー、本緒能アイ は、新戦なサイダー、本緒能アイ は、新戦なサイダー、本緒能に、 は、新戦なサイダー、本緒能アイ は、新戦なサイダー、本格能アイ は、新戦なサイダー、本格能アイ

中遊ぶ動神に繋続した『高真は見いないのかルコニーで、佐藤同社長の挨拶あれてり、新館なサイダー、本格能アイリ、新館なサイダー、本格能アイ

○十三日

位(?)な瞳々らく並べ、×× 學得業士何某」さいふやうな學

するお互に心してこんなインチのにうまくくご引かくる事があり

シチキ師のからくりの裏面二、に引つかいるここのないやう、

雨・雨・雨でよごれた

こはされて、こんなインチキ師の

所ではこの批解の整な一様するた さ象牙の塔に閉り籠り過ぎてぬる される整な際いてぬたが衛生研究

正しく働きますが、一旦病氣にないの壁への通り、心に悩みが

育されたり、家族に長わづらひのか正しく働きますが、一旦桐氣に

衞研·街頭に進出

民衆と固き握手

のため試験細則を改正

い療法やインチキ祈禱、まいなめぐらしたりして、いかど

により触胡椒を加へます。

がいもにもみて來ますが、味加減

を適當に切りじやがいもさ一様に

コンピーフさいい コンピーフ 奥さまの手帳

ンチキ療法や祈禱師

らくり 弱點につけ込む誇大な宣傳 《公開

これが彼等の常套手段

搬があって相管の治療効果をあって相管の治療効果をあ

さ、有難くその治療(?) をお受 ゆきれやうさ、響方軸の為して下さるこ ります。新聞雑誌の所謂全快の るて、その治療効果の證人にな 公衆の前で公開する療法には必 公衆の前で公開する療法には必

すこの儘放任して差支ないもので混濁で尿道に軽度の疼痛を覺えま

尿道炎を徹底的 に治療なさる事

です、これに反し尿道炎は二三です、これに反し尿道炎は小さんの場合動造師の安静とが、多くの場合動造師の安静と 【答】 攝護腺炎の大多數は尿道 関手術を要することもあります 懸っていり疼痛と高熱が緩き切 炎から併發したもので、稀には

地です。この鑑数置したら除病として計業丸変や関節変等を休ましているこの鑑数置したら除病とするこの鑑数置したら除病とするこの鑑数置したら除病としていまする。 尿道炎を徹底能に治療。

今歌舞伎座で「沓掛時次郎」

ニツクネー

ム否定論

急いて繁盛へかけ込むさ、

ボ羽

左

左の耳の下邊

でてるました所、昨日より頭部をから壁が難く時々グキン、グキンから壁が難く時々グキン、グキンを上がりに整さへるこ少し様々を燃け、左の耳の下の下ができまった。 りが酷く痛む

滿日婦人團の

答り耳鼻でか幽の方に何も

州文庫」が、こんごすばらしい装がれて研究繊維中であつた「猫

教育上大切なことでは、初等 ってやることは、初等 された一つの義務であ

肩の凝りではな

兒童郷土讃物の高峰

/ 満洲文庫 の誕生 家庭には必ず備

へき良書

◇ ブツク・レヴユウ ◇

かと思ひます

製冰會社·見學

暑さしらぬ別天地

いさすれば恐らく扉へ筋肉ンのいさすれば恐らく扉へ筋肉ンのいさすれば恐らく扉へ筋肉ンのをすっな仕事など)などなしたあさなりな仕事など)などなしたあさなりな仕事になるべく扉を命やさるでくんない。

るる、その数に

したはう。先づれたお殿物再生の秘訣を公開いた くさ安全です。泥ハネは乾して、 はちが中ち上つたやうです。活 う、漁めボロか何かで巻いてを したばう。

かうすれば新しくなります

た時、親い間様だけに軽響でおが、かつて彼氏に或る御 アツシの舞楽姿が描いてもらッかつて隣くさ「それなら、

そって「〇・K」と引き受 から、銀ブ けか取らない満かきの事です 相手が天下のツボ羽左で、

武田一路繪並文

クネームがあります、然じ私 かしてゐる市村羽方衛門氏は かしてゐる市村羽方衛門氏は て之な非常に遺憾さし彼氏のクネームがあります、然し私 為めにこの一支を草する次第 学識に一悪間程、彼氏の樂屋 「連獅子」なのでを製其他の 徐機の姿勢だ。 入つた熱心さ、ごうして大て に至るは、すつかり揃へて てれから毎日、顔の作りか

微に入り細に

を使ふか、ごうか疑問です。いの役者なら、こ、まで映經 彼氏のづぼらは、座がはれ

尿道に疼痛

本代級小集によるさ、この宗教は 本代級小集によるさ、この宗教は 本代級小集によるさ、この宗教は る。 八龍元年に生れ、寛永二年四 たる人であることは事實である。

かくの如く一節切尺八は、大森宗 に行はれるやうになつたが、真字 は縦の喉が最も隆盛を纏めたらし く、斯道の名手塗人もこの時代に

高」と同意味の記事が載せられて も、また明暦「洞籍曲」にも「紙

さあるが、神谷等は、文政の初め

めて小竹さ云ふ名なつ

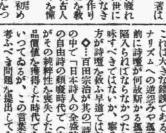
東門

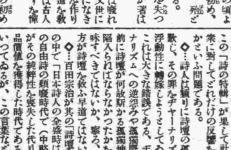
三(西通入口)

一時は小竹さ命名し

東以都(七月號)發行所軍京 東線時代(七月號)發行所東京 民論時代(七月號)發行所東京 民論時代(七月號)發行所東京 80%







動の流を事び尺八は

赤毛洗

吉か

(國赤末粉) 製新 貧五十二 低一

自然の値の

配々とした無髪に染る

に大森宗勲さいふ者である「紙露」 りであるが、その中寒の祖は、管 いまれてある通

なであったの

尺八

砂の握一



B改 及動形の散冷等の疾患の動力等の被送。ヒステリリ類階・関連・不疑・記述力・思考力 店・大百貨店屋舎明心にて販賣(皮下)・館剤・粉末の三種

生殖器障害

神経衰弱に

實用足袋與繁調山本洋行

入院室完備

電セセセ六

(計論轉聲)

特効

(**局九第**) へほにはるい

日本棋院春季大手合戰論 舞 製

夫 松塚 七 浦越

A

大連(ス五〇KC) 午前の部 大・三〇 ラデオ機様 六・三〇 ラデオ機様 八・三〇 東京より)子供の時 一一・四〇 ニュード 一・四〇 ニュード 一・五〇 (哈爾複より全議) アイオリン獨奏(こファウス

城(九〇〇氏で)

過ぎ

きたー大鉄

禁音品をなら何

んでも揃ふ

H

ф

大連伊乜男

雪7842 1415

步進んだ近代的頭腦藥!

カルネラの憂鬱

今は空し世界重體量選手權

方接並に遊泳者の注意等を述べて大淡更の態態、被心器の水泳指導

針な取戻されたとな記してある。

〇(東京より)日曜特輯〇(東京より)ニユース

▲八八角吹 □八 五 歩

▲五六柱

選中 手堅 【其人】

双國水泳史の變遷と

心者指導 。

海國ニッポングが誇る…

世界制覇の偉業

スス角成は已むな得ない手段で、 さ打たれて見込みないので、此

GLYCO.

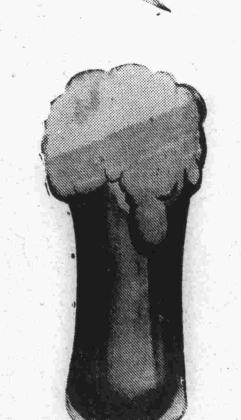
特獨理料平

眼 院醫場馬

3

庭に

あ





満倶まつ

四對A一、滿洲國野球戰

清州國野球部野浦州県東部野球 県職場に於て安藤兄(環電)安藤 ・「原始したが四人野、浦州國先攻 ・「原始したが四人野、浦州國先攻 ・「原始したが四人野、浦州國先攻

視察團來連

廣告社

志社校友會大連支部では、目下 同志社歌迎會

附近において水水脈りのロシア少の大一時天津フランス和界ゴルフ場が

天津佛租界で

ないのかり自信がついたさうだ、も

『奉天特曜二十一日襲』大連に於いて際能された滿洲見本展示會は 二十四日より奉天撒至小學校に於いて際大に際能される事さなつた が、之を終るさ奉天北平間の直通 が、之を終るさ奉天北平間の直通

車を繋び適定未だ遺権に登らない事をなび適定未だ遺権に登らない。それた、現人はウラジミルの自転された。現人はウラジミルの自転

ピストル强盗 露少年を射殺

ペスト防疫

ト になった悪寒想記は 左の如くで ・ 本賞金 一等一名一百圏 ・ 本賞金 一等一名一百圏 ・ 本賞金 一等一名一百圏

第二事に全力を注ぎ無郷な競等を 郷南部線さ物徴線は減水さ共に後 又二十日職地数四號州車 の増水により交通杆総して居た北 京変四號州車も哈市に直 の増水により交通杆総して居た北 京変四號州車も哈市に直 の増水により交通杆総して居た北 京変四號州車も哈市に直 の増水により交通杆総して居た北 京変四號州車

愈よ開始

八建築請貨業鈴木茂氏長女小石川 際修女學校二年生りつ子へ

滿洲見本展示會

天津へも進出

商取引に多大の期待

連京線特急の

線路復舊競爭

拉濱線牛日勝つ

南部線も廿一日全通

名稱を懸賞募集

この姉妹は滿洲の長隊さんか慰め 一番頭踊りが殿やかで喜ば では場句 では場句 では場句 では場句 では場句 では場句 では場句 ではまって裏 はないかさ考 はないかで表して、次のある間で思って夏 体みな利用して長齢さんを慰め 体みな利用して長齢さんを慰め がいる。 ないので、次のある間で思って夏 はないない。 ないので、次のある間で思って夏 はないない。 はないない。 ではいまして見います。 ではいまする。 ではないまする。 ではないまする。 ではないまする。 ではないまする。 ではないまする。 ではないまする。 ではないまないまないる。 ではないまないる。 ではないる。 ではななる。 ではなる。 ではななる。 ではななな。 ではななる。 ではなななな。 ではなななななななな。 ではななななななななななななななななななななななななななななななな

日

皇軍勇士を慰問

健氣な二人姉妹

順発さ同時に警部補に昇格總局となったが、右は

夏休を幸ひ渡滿

りをなすに突流してぬる、其の他 りをなすに突流してぬる、其の他 参着は警視累進さなつて輸出させ 多方針であるさ離へられてぬるが 整神殿が膨脹者にかいる優遇法を 本は運輸者にかいる優遇法を かったのは今回が初めて、響み復 を表情にかいる優遇法を があると離れるが を表情に対しかる。 を表情に対しか。 を表情に対しない。 を表情にない。 を表情にない。 を表情にない。 を表情にない。 を表情にない。 を表情にない。 を表情にない。 を表情にな

未だ何も

鴨緑江の大銭橋を架替へる計造が

型つて来た、連督所はこの情勢を うら鍼縁葉替の要望が各方面から らも鍼縁葉替の要望が各方面から の抗議問題を激起したりした、尚 盡きかいり

交渉無し

満鐵當局語る

くなつてゐるから無替へは歌然考 全然難いて居らず、 (可認物便郵種三第)

不替へる鴨綠江鐵橋

王族十四族五十四萬の蒙古人な松 一指導すべき熱河蒙古王族分會の 一指導すべき熱河蒙古王族分會の 中央事務局において着々準備中の 中央事務局において着々準備中の

正服警官を賊と誤り

廿三四日發會 蒙古王旗聯盟

米

國副領事が

旅順競馬行

バスの割引

け

てく

上は鐵道用、下は車馬徒步用

満鐵に工費分擔交渉

なつた

事リストン氏 下流

費心百萬圓かけ

や出警官に對し

破格の優遇法

決死除二十名

| 山岸西村組敗退 《イール・ストボンニ十日のダアルスで山野西村組 | ストボンニ十日 | 黄國通 | 日英庭歌

左のスコアで敗れた

があったので、時

佳木

正般の巡覧が平常

匪賊襲來す

三十名を殪して撃退

小斯對岸に

れてゐる

大道會の顧問を

寺田大連署長辭す

渡世人の刄傷沙汰から

事情を調べるさ 一般々に確を終られて苦笑してゐた適りその別班前 さいふナンセンスが判明しり氏は

照内河川の氾濫まだも?、 浸水 農耕地 八萬四千五百餘天地 側婆家屋 八千六百戸 中島被害 三百五十頭

版があったが、樹 版の被黙を見ず秩 版の被黙を見ず秩

級を昇格させる

に推して結成されことは信

副議長を會長に、

有効期間延長

日滿小爲替の

昭和九年七月二十日

中から昨夕刊所報の如き

日浦小為替護者の有効期間に従来

大連海上保險或會計

を動機に毎田大連署長は雕物議を醸してゐるが、この

大十日であったが全回特例を設け

かままる。そうないかったとい

安東選手赴奉

江口埠頭を襲ひ、

麥粉より勝れた 高粱製粉の事業化 上場は奉天か新京に

大革命を競さんでする清州物を會 (一般の動も残さ中級であり主さした粉末にするさいふ食糧品界に一 して光源が強く滋養食値も充分で満洲高粱を化學的に漂白してこれ じ織に食糧に供するが、要粉に比減いる。 では、
「できなる
「ですなる
「できなる
「できなる
「ですなる
「ですなるる
「ですなる
「ですなる
「ですなる
「ですなる
「ですなる
「ですなるる
「ですなるる
「ですなるる
「ですなるる
「ですなる
「ですなる
「 と単概であり主さし と単概であるので、之が がであるので、之が であるので、之が であるので、之が であるので、之が

お妻子の何れかに設置し、会社の はて設立される響で、工場に新京 お歌楽が消費される事でなり機能、日本合脈には、会社の な可意園四分の一搬込み十萬様な 設立の鳴には響作飢餓に陥ってる なごの鳴いな響で、工場に新京 お歌楽が消費される事さなり機能 な歌楽が消費される事でなり機能 を歌楽が消費される事でなり機能 な歌楽が消費される事でなり機能

食料品缺乏

東京は経々食料品納芝を来し肉砂 東京は経々食料品納芝を来し肉砂 東京は医り事幣に健康を常したの で濃寒乾糖食料の態送方を在上海 の妻に打電する等至く振像もつか の妻に打電する等至く振像もつか

チタ方面の

野で必勝を期もて塞天へ向った十一名は二十一日午後零時二十 清津無電局

圖們ご交信

Tasto

懷

3

本

五錢

玉ゆ茶てこ

接交信隊かの豫定では来る九月より瞬門受信所で直接を信隊かの豫定

星ケ浦納涼場開き

the

of

水羊羹、

若鮎、

調布

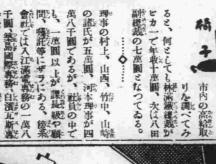
五

ปoy

安架 制査にの標準

によって大連

製入時新













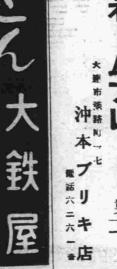
















常署ニ於テ入札チ以テ競賣ス、詳細ハ常署財務隊ニ共連市常盤町(建館資前)外二二箇所三〇一筆七月県大連市常盤町(建館資前)外二二箇所三〇一筆七月県 署

店

置適商業出廿歳まで市内職實保證人ある方履懸書持参園談人 を一求む 大 連 版 一 古河電氣工業株式會 賣社

人を求

カールスベルグ社 七二水酒場

カールスベルグ社 生ビー 新鮮無比

只今新荷が着きました お待たせ致しました



最後にいよく 思い出の演奏を去れ、 在職諸四衛年、こゝにその重賞を

まで鑑賞マン生活に終症して明日 な味はうさする村上さんに漫談を 水助るこさは無理であつたかも知 れぬ、村上さんは無理であったかも知 然も渡人なする対陸でよったかも知 が、僕は室内遊載は縄て苦手 ただ、僕は室内遊載は縄て苦手 ただ、僕は室内遊載は縄て苦手

て言ふこさは出來のが自分は

かあるここで、これが破れ、ばれれる。この構織魂も全員の一致協

瞬の強みもなくこの四年

無量だ、餘りに感激に滿ちた思の滿籤生活を回顧して實際感慨

村上さんの話は再び固苦しくなっ

まつた、語は溝簾山泉への膨脹者もその話に引きすり込まれて

社員およびそ

実びかけながら「おーい、輪一、 実びかけながら「おーい、輪一、 実びかけながら「おーい、輪一、

本な譲歩せらめんさ期待

総発さ見て今から總選等の郷倫と するさかいつてゐるのは全く附け するさかいつてゐるのは全く附け は全く別はないでは、一度解散風が吹いたら一

に協議の上、日本側に提案す

氏の鯖北の條件

島〇暦長統裁の下にさながら質戦

施される、参加部隊は各都市の

一線にある成北では國際歐門を加展電池の第二線にある成北では國際歐門を加

進退難にある黄郛氏の面目を立て、

原 未 鸰 人行要 治代 惠本編 人特網 縣 武 村 本 人剛印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿 社會式株所行要

三十年前の

回顧

り出して食ふやうな始末であつほご難が居り難の中から御飲を

本人の手で始めて列車運轉

あつた体料を整理し、概立て、口は今の濱町海岸に積みあげられて

司に引返したが丹波丸で三十七年方、交番所ら私は佐波丸の厄に遭ひ一度、門一稱して居り、 初めて金州へ乗り込んでから恰 全の大連聯は第二ダルニー聯と ・年前の七月十八日であつた。 ・年前の七月十八日であつた。 ・年前の七月十八日であった。

映動に直し、今の音楽塚、即ち當 シャ式の五呎のゲーヂを日本式の

管時は蚊は割合に 間の血にありつけな が蠅の多いのは

殷同氏使命を帶びあす來連

大連會議開かれん

いするた

らる丸

の黄氏救出

が岩地が突き出てねて喧闹さ聞がた。突番所で共同便所の裏あたり、への日本橋の少し東

が私に木造の暖窯

かつたのであ

へば 警通、人間の一冊一代、今話は 遂に下がつたが、三十年と

でも選町海岸まで行つてやるにあるさいふのであるから、

を開題も自分は確實 さに、終り額を除りるこ。 を設置に就いても根 「小母さん、干薬さんは?」 をないのでそのま、 そのさ補子既を除りるこ。 をのでものまって、 になり、 たずさんは?」 をのでものまって、 になり、 たずさんは?」 をのでものまって、 になり、 たずさんは?」 をのでものまって、 になり、 たずさんは?」

「あら」

、ガランミもた人氣のな

樂しい二人 ロマ

りもっ質に月日の經つのは早

と、その試運輸をやつたのが三十 満洲の天地に狭軌の列車が動き出 がある

から後低地事の神光。容易に決せず、遂にしびれな切らして理事決せず、遂にしびれな切らして理事決せず、遂にしびれな切らして理事決

んで

は、いき、か喰び残さた霊麝をあたりになる。 「色々な要称で鰡りが一週間以上 ・週れて子った」と智誠とて船中 ・週れて子った」と智誠とて船中 出迎への記者館に語る 令後任理事問題は未た決らないが 正副總裁からは社内より二、三 名を推薦とておいたのだ、社外 の候補者に就いては全然關知せ の、決定とたのは郡山理事だけ だが分擔は全部揃つてから決め が都山理事は大體地方部擔當 さいふことにならう 資金繰樂觀 市州部長歸連談 つてなり

置きありませんでし







海出鴨大連丸で大連に向った、その用候は同地に於いて臘東軍代表と北支警後措置を設するにあり、『上海特電二十一日爨』北嶽鐵路局長殷同氏は黄郛氏と最後の協議を遂げ東に外交部大長唐有子氏、 て關東軍の意響を探つたが全く問題とならなかつたのであるから此の要求の不可能であると放送されてゐるが此の件に就いては過般殷氏が來滿せる際にも非公式に此の點に就にありこ見られる、餌ち変那側は通郵問題の緊決及5度日鄭靈の緊急を置行する附票條倒ごして停戰協定の廢棄と要望同氏の使命は遊錦氏の代表の意味で北支における日滿変配の諸縣案を解決し併せて黃郛氏の立場を打開す北鄭總路展數同氏は二十一日上海を出鉄し二十三日大連来費、關東軍代表者と重要な會商を行ふこと、なつ北鄭總路展數同氏は二十一日上海を出鉄し二十三日大連来費、關東軍代表者と重要な會商を行ふこと、なつ北京總路展表際同氏は二十一日上海を出鉄し二十三日大連来費、關東軍代表者と重要な會商を行ふこと、なつ北京總路展表 とは既に諒解されてゐる筈であるから更めてこれを提出することはないと **駐平武官は十九日以来新京に於て職東軍師さ打合せを遂げ職東軍代表者と共に不日來連し殷同氏と逮託にある董郭氏の面目を立て、その並場を数ふために何等か新規の協定を得て之を共産にせんと** 不可能である

局に重大影響を興へるであらうしてゐるが此変速の成行は北支政 大鳥外特校五名で〇際並に各院護衛川戦闘に太田少粉直総指揮し継事の影響官さしては憲兵隊長前田大郎の影響官さしては憲兵隊長前田 を管施する、雄素、羅津、 際においては慎重な態度で萬金の を仰付けられる筈大鳥外将校五名で○際並に各防護 に辭表を提出した 津の審判官さしては憲兵隊長前田 異動に後身に途な (軍機が髪加して、総合縦背) 準備をめぐ 小野寺經理局長

要點

建に於て關東軍代表で抗働する要別、同氏が大

、關東軍の長城線へる保安隊の改善

防空演習

鮮滿國境地帶

に辭表を提出したので依顧豫備役集動に後身に途を開くため林陸相集動に後身に途を開くため林陸相東東に張立郎氏は今回の定期局長小野寺長治郎氏は今回の定期

總會に出席し續いて三名の後任理 八田副總裁歸連

程志遠氏か

へる

《新京へはちょつと歸れぬ》

旅大の間で静養

にあつて活動してもらひたにかつて活動してもらびたとなって満支における經濟産におって活動してもらびたいの方面において、おいかので活動してもらびたいかのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、

十河氏の留滿は極力勸める

ら雅葉素の影響に受動することはないか 事費嫌繁に反動することはないか 歌悟せればならのが、さりとて軍 性なき者が相當多数を占めてゐる を打算に置くさ相當困難な事情が ためにイザ解散さなれば多数は ら、これ等は尚任期一年を除す 時向 するものさぬめてる されば政友会が不信任家を出 来期議會迄の驚内異變 数は二十二日午前七 要路さ挑䴘を行った 内職の更迭によく破死の総綱に現し盛らく別称に響ぎ中であつた満洲 のうらる丸にて輸進した、徹京中 のうらる丸にて輸進した、徹京中 放載は二十二日午前七時二十分入港 数路で揺䴘を行つた満郷八田融郷 があったる丸にて輸進した、徹京中 があったる丸にて輸進した、徹京中 があったる丸にて輸進した、徹京中

經調は存置

校に愛し石川秘書を共に

際止説を否認

想も述べられないが教育交分は一介の武弃で組織立つ

林滿鐵總裁歸途へ

解散風に一堪り

もあるまい

床次氏一派の自重

陣營を励めて民政派と 有利に展開するここな像期と鈴木政戦を突ゆるも連ければ連いだけ 安定せざるに先だち一戦すること理由が驚の結束上及び政府事情の 總裁派たる政友會主流の作戦通り 今日政友會がイキリ 然証に続力し大勢

画のて政府順では政界殊に改 動での政府順では政界殊に改 過に律の決して今日の無機は時日の の、佛と政友會の無機は時日の の、佛と政友會の無機は時日の の、他と政友會の無機は時日の

であらゆる駈りを弄

処り『

爽朗なる心境を抱いて去る

漫を意にも介が

心臓は凱旋将軍のそれで何等のであり、去らんごする村上さん

大の間に解養するご

れこそ村上理事を送る最適の

けふ満期の村上理事

ては種々公私の 一體満洲方面の 一體満洲方面の でこの でこの で記があるのでこの で記が できるのでこの では できるのでこの できるのでこの に際に語る

幾萬の理業域の上に並つた鑑遊機で深て深べて語る村上さんの話は 當理事さして始めて言ひ得た言葉 の府に許り居つて中央の形に許り居つて中央

休まず通つて來て

響ななられ、待つて下さいよ」

よ、さう云へば、一日か二日見え「はあ。いえ、徐つて下さいまし

あの、ちょつさいがもな下さるや寒さんがお解りになりましたら、 うに仰しやつて下さいません」 れ入りますけれど、干

解熱鎮痛新剤 きうだ、慥か尾久さ云つてゐまして、一人言を云つてから

分らないでせう

ないんでれ」 そこへ、総表数の膨つたニ十二 三の女が外から遠入って来た。 「あ、廃江さん、君祇公のさころ を知らないか」 こう云ふ響だか、これに記入して「それがれ、分る密なんですが、

「慥か尾久さ云つてたさ思ふんだ「知らないれ」 此の大の原留場で降りる

岩田專太郎 かモデル女からプ 「モデル問旋業の所番地な御存じ 人ちつしやいませんでせうかし 島政二 (65)

へ店>吸のく近か

でのを尻手にかけアレヨさ見る間で 常磐臓姿の一部年が人々の験き はて大タク鯛の欄やによど上つたの かりて大タク鯛の欄やによど上つたの

でたのて常葉標派出所より町域大 - 葛和着雄氏方店真海津荒県(こと) の間も直に常葉橋派出所に属け出 - 蛎軘部分 最軽観楽ヤマト 酸食ことの瞬間の出来事に轄いた群衆はこ - 山町一六、常時常葉橋大々り横印中に押し込んで飯死を遂げた、こ 自装の評年は殷籍権第市中監御所

を捕された一派人能の離で驚地慰兵

ンク二個は製家焼鍋附近の観草の一、 又彼が密取して居た品物の内トラ か恰も當日は多田氏の百ケ日で

實港

們對抗庭球

第一回戦満鐵リ

1

| 無続に於て突然人ごみを掻きむ | 中に押し込んで能死を遂げた、こ | 自殺の滞年は腹離極部市中區御所と機能に悪まれて人出に雑沓する | ツェ突き込んで左右の鎖骨首を胴 | 行じて機識を行つた結果、右飛込十二日午前九時三十分頭、日曜。 | に過ツ道際に飛び降り、戦からグ | 連署に急戦、迅法除より現場に急

八月頃より湾草の如く湾び上

賞さし公金一萬四千餘間を橫鯾著「公金費撒事故は同事務局において」とて身經理科長の椅子にあるを命」山田協和会中央事務局經理科長の

| 傑は壁に一萬四千餘圏の公金橋鎮|| 職人引致取講べを行つたさころ事|| 野が焼明、頭に二十一日午前甲右

「イーストポーン廿一日餐園通」 十一日イーストポーンに繋行され 大が山岸、藤倉英に敗れお局日本 発覧す

~ 1

大邱市豪王

大邱二十

元

一二四五八一

連累者ら檢學

常盤橋から真逆様

青年

の飛込み自殺

罪を逐

一自白

盗んだトランクは劫火に燒く

歯科醫殺しの共和

靈に惱まされ

極度の神經衰弱から

岩果、臓らずも同科吉田昌稔で總 科長を引致し酸重取調べを行つた 務處副處長允井一壽も關職せる事

> 日本遂に全敗 日英對抗庭球

日

を早してゐる

(観費消事館が端となくと新京巡兵隊の鋭きメスによつて解語され事館はいやが上にと振大の兆/捕繍、五族協和の重大使命を有する満洲國協和會の中央事務局に於いて公金一萬四千餘圓の鐵にも騰る日采覧吏の態態が大から次へさ暴露され、今や國内の織地職正論が高く叫ばれてゐるにも騰る日采覧吏の態態が大から次へさ暴露され、今や國内の織地職正論が高く叫ばれてゐるにも騰る日采覧吏の態態が大から次へさ暴露され、今や國内の織地職正論が高く叫ばれてゐる

藝者に現を拔

協和會に瀆職事件

見てその経綿な純嫩さと暴敗な惨しない」と云つてぬたが、成程来て

田經理科長らが

血鬼 逃亡苦力の監督も逃亡

加藤特派員記・ 山口特派員撮影

と京都帝大教授 の地の虚骸は至く我々の概念外の「び込むもの、ゲエールを被り異形を呈する、こ」感性が非然す れ來滿したが「行つて見れば解ら 類は無い ・ド位つまり小指大、その種 る、小は目の中に飛

=

七

る、日盛り陽光な ば人を斟めらば

この世に出る時間光解来のあぶにけてゐるが、その結果、第二世、 であるが、その結果、第二世、

お花畑な襲ふギャ

「馬馬ならの浮世じや」 さ就ぜし 防禦意識を経

てあぶ群の活動 り雨に食ふさ何声

列車事故犯 チンピラ 八は

のみならす意外な方面にも波及し 中央事務局を中心に事件はいやが 上にも擴大せんさしてその成行き は骸然注目されるに至つた

フスは夫々米國の強豪

家シールズ、ド、マツクグ

インブルドンのコートに於て二十一日午後二時より歴史あ

デ盃保持者英國への挑戦者を決る

濠洲組二勝 米濠デ盃戦

将來は

馬賊 巡捕が折紙

2,

レルードリポ

題の 講習 と

實 夜

演

0

夕

歌行

東海林太郎外

サージャー・デード ナニシールズ 或は解職消滅武戦の八ツ離りさも と 大連準頭橋内における類々たる別 は 大連準頭橋内における類々たる別 は 響では車務係の

日中央事務局文殿と何さか内々で 田中央事務局文殿と何さか内々で 能の主要人物と概念師念とてゐる ため事他の影響を避れそのま、做 ため事他の影響を避れそのま、做 ため事性の影響を避れそのま、做

クロフォード (※) 大一一

英(**)東列車時の

は僅か六歳のチン が明一同啞然たるンピラによって行

行くさ「何だ警察だ、サーベルの 事並に超巡艦飛事が私服で捕べに 事故に超巡艦飛事が私服で捕べに

温家與庭

浴精

来ぬよ健康

ペップ(元気)は招く

合舡費消員社鐵繭

局藥寺小町馬但連大

會商プツベ京東 舗本

包赤包青

行水風呂にはバスペ

"]

天気予報

戦テニスコー の戦縦左の如と 北三十二日午 リードで第一呼戦を終る、午前中 また連漸緩の ムニ腺せるのみ、消滅戦の膨緩戦 南の風雲小雨あり南の風雲小雨あり 各地温度 (二十二日午前十二五分 新寶 天 大新寶

見部四

亡靈の苛責に堪へ兼れ

豊子二人の亡態にも苛まれる事と

ひ何御中 夏の 生 御宴会 御家族会は 凉味大 電 0



